

令和4年9月29日

お知らせ

公益社団法人 京都市観光協会 (DMO KYOTO)
公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー

京都市観光協会データ月報 (2022年8月) について

このたび、京都市観光協会データ月報 (2022年8月) をとりまとめましたのでお知らせします。今回のホテル統計の対象施設数は111軒、旅館統計の対象施設数は28軒です。

8月の調査結果のポイント

ホテル統計

8月はお盆期間を中心に需要が高まったことで、稼働率は49.2%と前月からは微増した

京都市内主要ホテル111施設における2022年8月の客室稼働率は49.2%となった。前月(7月)の47.2%からは2.0ポイント増、前年同月の26.6%からは22.6ポイント増となった。8月は新型コロナウイルス感染者数が一時高止まりしていたが、お盆期間を中心に入浴する観光客が増えたものと考えられる。なお、コロナ禍前である2019年同月の83.3%からは34.1ポイント減となり、外国人不在の影響は依然として大きい(P8,P12)。

8月の日本人延べ宿泊数の2019年同月比は、コロナ禍以前からの対象施設のみで比較すると9.8%増

日本人延べ宿泊数は481,929泊となり、前月(7月)の427,943泊からは12.6%増となった。調査対象施設数の変化を考慮しない場合、前年同月比は105.6%増、2019年同月比は68.2%増となった。コロナ禍前からの調査対象かつ開業済みであった施設のみ(55施設)で比較すると、前年同月比は108.3%増、2019年同月比は9.8%増となった。2019年同月比がプラスとなるのは5か月連続である(P8)。

6月10日から条件付きで外国人観光客の入国が再開されたが、京都での宿泊者数はゆるやかな増加に留まる

外国人延べ宿泊数は17,628泊となり、前月(7月)の10,638泊から65.7%増となった。入国制限が緩和された3月以降は増加傾向にあるものの、2019年同月比は94.2%減(コロナ禍前からの調査対象施設のみで比較すると97.1%減)と、依然として極めて少ない状況が続いている。総延べ宿泊者数における外国人比率は3.5%と、前月(7月)の2.4%からは微増したものの、訪日観光のためには旅行会社を通じた申請が必要となるなどの手続きが障壁となっていることで需要は伸び悩んでおり、8月時点での京都への影響も限定的であった。

また、外国人宿泊者数の実人数は4,578人であり、前月(7月)の4,476人から2.3%増であった。JNTO発表の訪日外国人数は前月から17.5%増、出入国在留管理庁発表の観光目的入国者数は前月から37.0%増となったことと比較すると回復が遅れている。出入国在留管理庁発表の港別出入(帰)国者数によると外国人入国者数の約70%が首都圏の空港に集中しており、関西方面で滞在する外国人が少ないことが影響していると考えられる(P8,P14)。

平均客室単価はコロナ禍前からの減少幅が縮小しつつも、客室収益指数はコロナ禍前を大きく下回る状況が続く

平均客室単価は12,981円となり、前年同月の9,953円からは30.4%増、2019年同月の13,838円からは6.2%減となった。客室収益指数(平均客室単価に客室稼働率を乗じた指標で、1室あたりの売上高に相当する)は6,387円となり、前年同月の2,647円から141.2%増、2019年同月の11,527円からは44.6%減となった。平均客室単価が前年同月を上回るのは6か月連続であり、宿泊予約サイトでの販売価格は今後も前年同時期を上回り続ける見込みである。世界的な物価上昇や燃料価格の高騰、稼働率の改善に伴う人件費の増加を受けて、利益確保のために販売価格を引き上げる施設が増えていると考えられる(P15,21)。

旅館統計

8月の旅館の客室稼働率は25.8%と2か月連続で低下した

市内主要旅館28施設における8月の稼働率は25.8%となり、前月（7月）の37.6%から11.8ポイント減、コロナ禍前である2019年同月の稼働率47.3%から21.5ポイント減となった。8月はもともと学校が夏休みに入り修学旅行の催行件数が減るため旅館の稼働率が下がる時期であることに加え、今年は感染症再拡大によって団体旅行や感染リスクを避けた高齢者層の宿泊が少なくなったため、ホテルとは異なり稼働率が下がったと考えられる（P18）。

月20日以上休業した施設の割合は14.3%となり、休業日を増やし需要低下に対応する施設も多くなった

市内主要旅館28施設における月20日以上休業した施設の割合は14.3%となった。感染者数拡大で団体旅行などの催行が伸び悩み、休業日を増やす施設が多くなった（P20）。

市場環境全般

「行こう指数」は6か月連続でコロナ禍前の平均を上回る状態が続く

日本人による京都観光への訪問意向「行こう指数」の2022年8月の値は119.6（2019年の平均値を100とした場合）となり、前月（7月）の120.5からは0.9ポイント減、前年同月の72.9からは46.7ポイント増となった。6か月連続で2019年平均値を上回っており、様々な行事・イベント等が実施され、京都を訪れるきっかけとなる話題が豊富にあった結果と考えられる（P23）。

京都市内における宿泊施設の施設数は前年同月比5.4%減、客室数は前年同月比0.6%増となった

2022年8月末時点での京都市内における営業許可を受けた宿泊施設の施設数は、9件開業、18件廃業、差し引き9件減少して、3,509件となり、前年同月の3,710件からは5.4%の減少となった。総客室数（推計）は58,003室となり、前年同月の57,670室から0.6%の増加となった（P25）。

日帰り客を含めた市内の人流動向は、コロナ禍前の2019年同月と同水準に

2022年8月の来街者指数は89.1（2019年の平均値を100とした場合）となり、前年同月の54.4を34.7ポイント上回った。コロナ禍前である2019年同月の89.2と同水準となった。今年は感染拡大に伴う行動制限が無かった事により、コロナ禍前と同程度の人出となった（P26）。

市内4百貨店の総売上額は約142億円、前月から18.3%減となった

8月の市内4百貨店の総売上額は前年同月比22.9%増となったが、前月（7月）の173億円より18.3%減少した。免税売上額の前年同月比は157.7%増となったが、2019年同月比では86.0%減となり、依然として低水準である（P28）。

観光案内所の相談者数は7月から11.1%減となった

8月の相談者数は前月（7月）から11.1%減となった。感染拡大などの影響で高齢者の利用が減ったものと考えられる。2019年同月比は68.7%減であり、外国人観光客不在の影響は大きい（P29）。

今後の見通し

10月以降は「全国旅行支援」などの施策に行楽シーズンが重なり、高稼働になる可能性が高い

8月時点の客室稼働率の予測値は、9月51.8%、10月42.7%、11月49.8%となった。10月11日から「全国旅行支援」や外国人の入国制限見直しなど水際対策のさらなる緩和が予定されており、10月以降は予測値をさらに上回り、稼働率が急上昇する可能性が高い（P12）。

10月11日から訪日観光客の個人旅行の解禁、ビザ免除、入国者数の上限撤廃が予定されており、旅行市場の本格回復が期待される

Googleによると、全世界における国際旅行に関する8月の潜在需要（航空および宿泊需要の検索動向の指数）は、コロナ禍前の2019年同月比で42.5%増となり、世界的な入国制限緩和に合わせて旅行需要が高まり続けている。日本でも10月11日から、外国人観光客の個人旅行の解禁、ビザ免除の再開、入国者数の上限撤廃などの緩和が実施されるほか、円安のメリットもあり、訪日市場の回復が期待される。ただし、コロナ禍前（2019年）に市内外国人宿泊客の約30%を占めていた中国はいまだに厳しい出国制限をしているため、これが解除されるまではコロナ禍前の水準を回復するまでには至らないと考えられる（P24）。

参考：新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言等の期間（京都・東京）

時期	京都	東京		
2020年	4月	緊急事態宣言（1回目） 4月16日～5月21日	緊急事態宣言（1回目） 4月7日～5月25日	
	5月			
	6月	他府県への移動自粛 5月22日～6月19日	他府県への移動自粛 5月26日～6月19日	
	7月			
	8月	GoToトラベル キャンペーン 7月22日～12月27日		
	9月			
	10月		GoToトラベルキャンペーン 10月1日～12月27日 ※東京が目的地 12月18日～12月27日 まで一時停止。	
	11月		もっと楽しもう！ TokyoTokyo 10月23日～11月28日	
	12月			
	2021年	1月	緊急事態宣言（2回目） 1月14日～2月28日	緊急事態宣言（2回目） 1月8日～3月21日
		2月		
		3月		
4月		まん延防止等重点措置 4月12日～4月24日	まん延防止等重点措置 4月12日～4月24日	
5月		緊急事態宣言（3回目） 4月25日～6月20日	緊急事態宣言（3回目） 4月25日～6月20日	
6月		まん延防止等重点措置 6月21日～7月11日	まん延防止等重点措置 6月21日～7月11日	
7月			緊急事態宣言（4回目） 7月12日～9月30日	
8月		まん延防止等重点措置 8月2日～8月19日		
9月		緊急事態宣言（4回目） 8月20日～9月30日	東京五輪 7月23日～8月8日 オリンピック 8月24日～9月5日 パラリンピック	
10月				
11月		きょうと魅力再発見旅プロジェクト 10月22日～2月1日 ※1/4～近隣府県民に拡大 ※1/12～近隣府県民、順次新規予約停止 ※1/26～京都府民の予約停止		
12月				
2022年	1月			
	2月	まん延防止等重点措置 1月27日～3月21日	まん延防止等重点措置 1月21日～3月21日	
	3月			
	4月	きょうと魅力再発見旅プロジェクト 3月22日～10月10日 ※GW（4月30日～5月8日）を除く		
	5月	※6/1～近隣府県民に拡大（奈良県民除く） ※7/1～奈良県民に拡大 ※7/15～9/11大阪府民は対象外 ※9/12～大阪府民に拡大		
	6月		もっとTokyo 6月10日～7月31日	
	7月			
	8月			
	9月	京都「にち・とま」キャン ペーン※ 8月お盆明け～10月	もっとTokyo 9月1日～10月31日	
	10月	全国旅行支援（予定） 10月11日～12月下旬	全国旅行支援（予定） 10月11日～12月下旬	
	11月			
	12月			

出所) 京都市 HP、東京都 HP、GoTo トラベル HP、きょうと魅力再発見旅プロジェクト HP、もっと TokyoHP 等を
参考) 京都市観光協会で作成

※『京都「にち・とま」キャンペーン～日曜に泊まってお得に過ごそう～』…翌日が平日となる日曜日または祝日に、京
都市内の参画宿泊施設を利用する旅行者に対して、地域の飲食店や小売店で利用できる 3 千円の電子地域クーポンを
交付する消費喚起策

京都市観光協会データ月報（2022年8月）本編

調査概要	5
(1) 全体概要.....	5
(2) 調査対象.....	5
(3) 分析数値.....	5
(4) 新型コロナウイルス感染症の拡大等に伴う臨時的な休業の扱いについて.....	5
(5) データ分析用ダッシュボードの提供について.....	6
(6) その他.....	7
ホテル統計	8
(1) 主要指標の一覧.....	8
(2) 延べ宿泊数 前年同月比の推移.....	10
(3) 客室稼働率・外国人比率の推移.....	12
(4) 国・地域別の延べ宿泊数 構成比.....	13
(5) 国・地域別の延べ宿泊数 前年伸率・2019年伸率（単位 %）.....	13
(6) 外国人宿泊者実人数、訪日外国人、観光目的入国者数の伸び率.....	14
(7) 平均客室単価および客室収益指数.....	15
7-1. 調査対象施設の一部における主要経営指標.....	15
7-2. 2022年8月の主要都市別主要経営指標（出典：STR）.....	16
旅館統計	18
(1) 主要指標の一覧.....	18
(2) 稼働率の推移、延べ宿泊数の前年同月比・2019年同月比の推移、外国人比率の推移.....	19
(3) 月20日以上休業した施設の割合.....	20
市場環境全般	21
(1) 宿泊予約サイトにおける12週間先までの客室販売価格の推移.....	21
(2) 京都観光意向指数（通称：行こう指数）.....	23
2-1. 日本人の訪問意向.....	23
2-2. 外国人の国際旅行意向.....	24
(3) 京都市内の宿泊施設数・客室の推移.....	25
(4) ビッグデータにもとづく京都市内の人流・滞在状況.....	26
4-1. 市内来街者数の実績.....	26
4-2. 年代別の分布.....	27
(5) 京都市内4百貨店における免税売上げ.....	28
(6) 京都総合観光案内所（京なび）利用者数 ※JR京都駅ビル2階.....	29
(7) 為替レートの推移.....	30
京都111ホテル宿泊状況調査結果 集計表（2022年8月）.....	31

(1) 全体概要

- 京都市内における日本人および外国人の宿泊状況等をタイムリーに把握できるよう、平成26年(2014年)4月以降、京都市内の主な宿泊施設の協力を得て、国・地域別の調査(「実人数」「延べ泊数」「延べ部屋数」)を毎月実施。※全国で唯一の取組(京都市観光協会調べ)。
- なお、本調査では、ビジネス、観光を問わず、日本国籍以外のパスポートを有する人すべてを「外国人」として定義しています。

(2) 調査対象

2022年8月時点	ホテル		旅館	
	施設数	客室数	施設数	客室数
調査対象	111	18,702	28	704
市内全体 ^{※1}	308	36,445	367	5,311
カバー率	36.0%	51.3%	7.6%	13.3%

- ※1 平成30年の旅館業法改正にともないホテル・旅館の区分が廃止されたため、市内全体におけるホテルの施設数および客室数は、区分が廃止される直前までの旅館の数値に変動が無いものと仮定して算出している。
- ※2 前年と本年では対象施設数が異なる場合があるため、今回発表する前年の数値は昨年発表値と異なる。
- ※3 P16の客室収益指数(RevPAR)等の数値は、ホテルデータサービス会社STR(本社：イギリス・ロンドン)からの提供によるもので、上記ホテル施設数とは対象が一部異なる。

(3) 分析数値

「販売可能客室数」…日々販売されている客室数の月間累積値を示す。

例) 100部屋を有する施設にて、20室が改装工事中、80室を30日間販売していた場合
 販売可能客室数：80室×30日=2,400室

「客室稼働率」…「販売可能客室数」における「稼働客室数」の割合

「外国人比率」…「総延べ人数」における「外国人延べ人数」の割合

「構成比」…「外国人延べ人数」における「各国・地域の延べ人数」の割合

「伸率」…「前年の各国・地域の延べ人数」に対する「本年の各国・地域の延べ人数」の伸率

(4) 新型コロナウイルス感染症の拡大等に伴う臨時的な休業の扱いについて

調査対象期間(2022年8月1日~8月31日)中、対象施設が臨時的に休業した場合は、通常営業していた期間のみを対象にして客室稼働率を算出します。

例) 100部屋を有する施設が、以下のように営業をしていた場合

- ① 8月1日~10日期間(10日)は100室のまま通常営業し、利用のあった客室数は200室
- ② 8月11日~20日期間(10日)は50室に絞って営業し、利用のあった客室数は100室
- ③ 8月21日~31日の期間(11日)は休業

販売可能客室数：100室×10日(①期間) + 50室×10日(②期間) = 1,500室



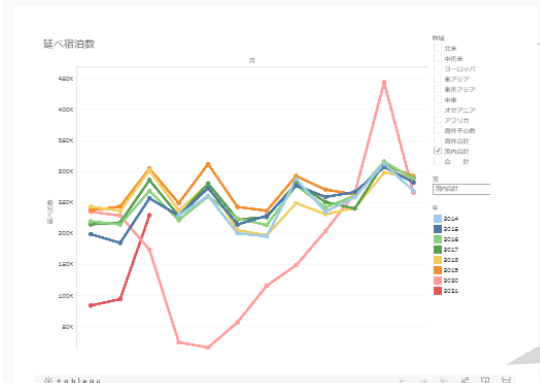
客室稼働率：利用のあった客室数300室 ÷ 営業期間中の販売可能客室数1,500室 = 20%

調査対象施設における2022年8月(8月1日~8月31日)の臨時休業状況

臨時休業日数	全日休業 (31日間)	20日以上 ~31日未満	10日以上 ~20日未満	10日未満	休業なし
ホテル施設数	2 (1.8%)	1 (0.9%)	2 (1.8%)	3 (2.7%)	103 (92.7%)
旅館施設数	2 (7.1%)	2 (7.1%)	3 (10.7%)	7 (25.0%)	14 (50.0%)

(5) データ分析用ダッシュボードの提供について

これまでデータ月報で発表してきた各種データを、自由に分析・加工していただける機能（Tableau ダッシュボード）を、京都市観光協会ウェブサイト内にて提供しております。

<p>利用方法</p>	<p>毎月のデータ月報発表ページ下部に、当該機能を利用するための案内メニューを掲載します。案内に従って料金をお支払いいただくと、ダッシュボードの URL とパスワードをお知らせいたします。京都市観光協会の会員、および京都文化交流コンベンションビューローの賛助会員は無料にてご利用いただけます。同じページ内に設置する専用フォームから、お申込みください。ご入会については、公式ウェブサイトからご確認ください。</p>  <p>◁ ダッシュボードのご利用申込みは、こちらからお願いいたします。 https://www.kyokanko.or.jp/dashboard</p>
<p>料金</p>	<p style="text-align: center;">月額 490円（税込）</p> <p>なお、毎月の利用権はデータ月報が発表される日にリセットされます（最新月のデータの追加と同時に、URL とパスワードを変更します）。毎月末頃の発表日直前にご購入いただいた場合、発表後に改めて翌月分のご購入をいただく必要がありますので、ご注意ください。</p>
<p>利用可能なデータ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 延べ宿泊数、実宿泊客数、稼働客室数の 前年同月比の月次推移 ● 客室稼働率の月次推移 ● 1 部屋当たり宿泊客数、1 人当たり宿泊日数の月次推移 ● 国・地域別の延べ宿泊数の 前年同月比の月次推移 ● 平均客室単価および客室収益指数の月次推移 ● 行こう指数の月次推移 ● 市内開業済・開業予定の 宿泊施設の位置情報（Google マイマップ）
<p>分析画面のイメージ</p>	 <p>京都市観光協会公式サイト上で利用することができます。ログインにはパスワードが必要です。</p>  <p>分析項目によっては、年月などの時点や、国籍・地域などで絞り込んだ表示切替を瞬時に行うことができます。</p> <p>Excel 形式等でダウンロードすることができ、用途に合わせて自由に分析、デザイン加工などをしていただくことができます。</p>

(6) その他

- 京都市観光協会データ月報は、調査対象施設のみなさまのご協力、ならびに京都市観光協会会員および京都文化交流コンベンションビューロー賛助会員からの会費をもとに運営しております。
- 本資料の数値を引用する場合は、「出典：京都市観光協会データ月報」を明示してください。ただし、P16のSTRデータについては、STRの書面による許諾を伴わない再出版もしくは二次使用は固く禁じられています。報道・メディア媒体への掲載については、(公社)京都市観光協会(担当：堀江)までお問合せください。
- 各種数値は、データ提供元である宿泊施設等からの訂正等により、後日予告なく修正される場合があります。原則として、後から発表される数値を正しいものとして利用いただくようお願いいたします。
- 京都市全体の観光動向の把握については、ほぼすべての市内宿泊施設(旅館業法許可施設)を対象とする「京都観光総合調査」(京都市から年1回発表)が基本指標となります。当調査は、インバウンドマーケットの傾向を把握するための、京都市内の主な宿泊施設を対象とする標本調査であるため、その他ホテルや旅館、簡易宿所、いわゆる「民泊」等に宿泊した外国人客は含まれておらず、訪日外客数(日本全体)との比較等も参考分析という位置づけとなります。
- ご協力いただいている本調査対象ホテルには、エリア・客室数・ADRなどに分類集計したデータ、日毎稼働率の実績・予約データ(いずれも非公開)を毎月ご提供しております。調査参画をご希望の場合は、下記までお問合せください。

<本件に関する問い合わせ先>

公益社団法人京都市観光協会

TEL : 075-213-0070 e-mail : marketing@kyokanko.or.jp

担当 : 企画推進課 神田、堀江

ホテル統計

(1) 主要指標の一覧

指標	2022年 8月	2022年 7月	前月 伸率・差	2021年 8月	前年同月 伸率・差	2019年 8月	2019年 同月 伸率・差
調査・集計時点	2022年 8月	2022年 7月	—	2022年 8月	—	2020年 8月	—
調査対象施設数	111	111	—	111	—	63	—
販売可能客室数	574,937 室	577,120 室	▼ 0.4%	545,242 室	△ 5.4%	376,519 室	△52.7%
稼働客室数	282,647 室	272,125 室	△ 3.9%	145,019 室	△94.9%	313,595 室	▼ 9.9%
客室稼働率	49.2%	47.2%	△2.0pts	26.6%	△22.6pts	83.3%	▼34.1pts
日本人延べ宿泊数	481,929 泊	427,943 泊	△12.6%	234,397 泊	△105.6%	286,492 泊	△68.2%
外国人延べ宿泊数	17,628 泊	10,638 泊	△65.7%	1,234 泊	△1328.5%	301,960 泊	▼94.2%
総延べ宿泊数	499,557 泊	438,581 泊	△13.9%	235,631 泊	△112.0%	588,452 泊	▼15.1%
外国人比率	3.5%	2.4%	△1.1pts	0.5%	△3.0pts	51.3%	▼47.8pts
1部屋当たり宿泊客数	1.77 人	1.61 人	△0.16 人	1.62 人	△0.14 人	1.88 人	▼0.11 人
1人当たり宿泊日数	1.69 泊	1.61 泊	△0.08 泊	1.69 泊	▼0.00 泊	1.77 泊	▼0.08 泊

注) 過去の調査回答数値に誤りがあった為、2019年の値は発表当時の値から訂正しております。また、集計過程で補正処理を行っている都合上、各種指標には小数点以下の端数が発生しており、伸率・差の値は上記の整数値で計算した場合と必ずしも一致しない場合があります。なお、当月8月（および前年同月8月）と前月7月の対象施設数はともに111件ですが、対象となる施設が変更になっている為、単純比較ができない事にご留意ください。

コロナ禍前からの調査対象かつ開業済みであった施設のみに絞った場合の主要指標

指標	2022年 8月	2022年 7月	前月 伸率・差	2021年 8月	前年同月 伸率・差	2019年 8月	2019年 同月 伸率・差
調査・集計時点	2022年8月	2022年7月	—	2022年8月	—	2020年8月	—
調査対象施設数	55	55	—	55	—	55	—
販売可能客室数	376,199 室	378,421 室	▼ 0.6%	367,743 室	△ 2.3%	370,722 室	△ 1.5%
稼働客室数	185,782 室	180,525 室	△ 2.9%	91,648 室	△102.7%	309,687 室	▼40.0%
客室稼働率	49.4%	47.7%	△1.7pts	24.9%	△24.5pts	83.5%	▼34.1pts
日本人延べ宿泊数	312,805 泊	286,409 泊	△ 9.2%	150,136 泊	△108.3%	284,884 泊	△ 9.8%
外国人延べ宿泊数	8,536 泊	6,820 泊	△25.2%	690 泊	△1137.1%	296,005 泊	▼97.1%
総延べ宿泊数	321,341 泊	293,229 泊	△ 9.6%	150,826 泊	△113.1%	580,889 泊	▼44.7%
外国人比率	2.7%	2.3%	△0.3pts	0.5%	△ 2.2pts	51.0%	▼48.3pts
1部屋当たり宿泊客数	1.73 人	1.62 人	△0.11 人	1.65 人	△0.08 人	1.88 人	▼0.15 人
1人当たり宿泊日数	1.67 泊	1.58 泊	△0.09 泊	1.68 泊	▼0.01 泊	1.77 泊	▼0.09 泊

注) 過去の調査回答数値に誤りがあった為、2019年の値は発表当時の値から訂正しております。また、集計過程で補正処理を行っている都合上、各種指標には小数点以下の端数が発生しており、伸率・差の値は上記の整数値で計算した場合と必ずしも一致しない場合があります。

【参考】京都市全体および日本全体との比較（単位 %）

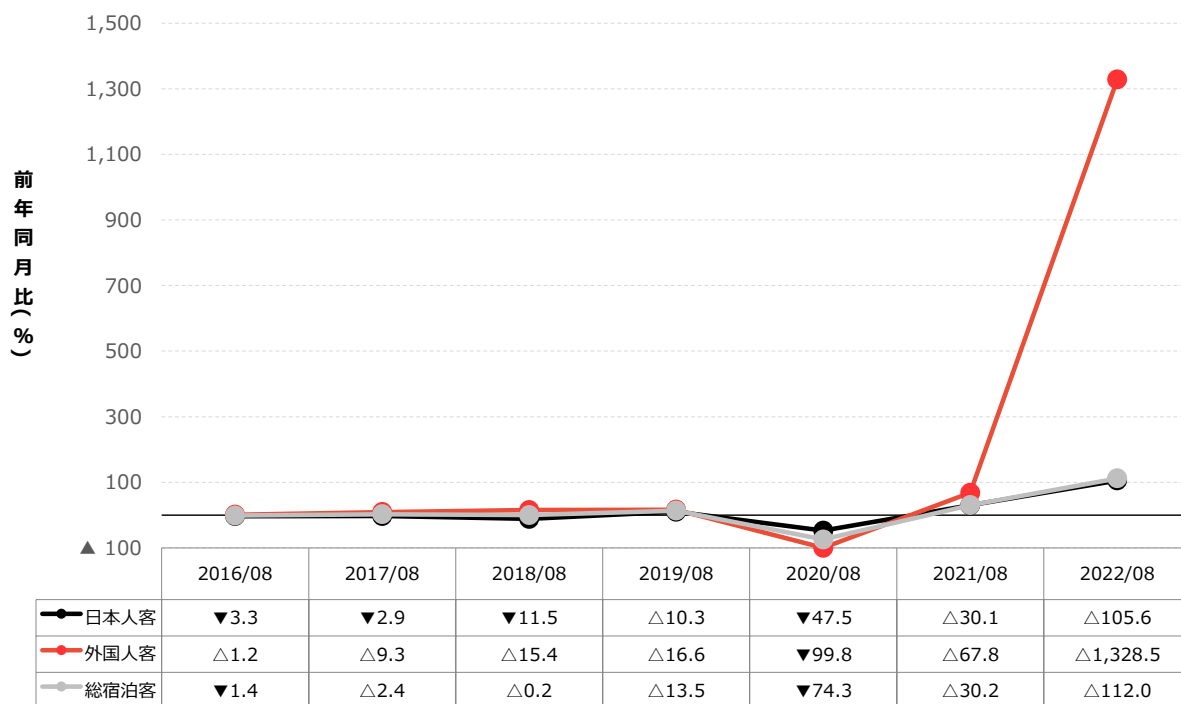
年	月	客室稼働率			延べ宿泊数 前年比			延べ宿泊数 外国人比率		
		ホテル 統計	京都市 全体	日本 全体	ホテル 統計	京都市 全体	日本 全体	ホテル 統計	京都市 全体	日本 全体
2020	1	66.8	57.3	62.3	△6.0	△89.8	△1.1	49.9	43.9	22.5
	2	54.3	49.2	59.9	▼28.7	△27.8	▼14.0	28.5	28.3	13.0
	3	29.6	31.6	35.9	▼64.2	▼33.9	▼53.2	14.2	15.8	4.7
	4	6.1	6.6	17.2	▼94.8	▼89.8	▼80.9	4.2	4.2	2.1
	5	8.1	5.6	13.6	▼96.0	▼92.2	▼84.9	0.8	3.0	1.7
	6	14.6	14.1	24.8	▼86.8	▼76.7	▼68.9	0.7	2.4	1.3
	7	20.0	20.7	32.5	▼74.6	▼59.7	▼58.3	0.5	1.6	1.0
	8	23.4	22.1	34.7	▼70.2	▼53.4	▼58.6	0.4	1.0	0.8
	9	32.6	30.6	40.3	▼55.5	▼33.6	▼46.6	0.4	0.8	0.7
	10	40.6	38.1	48.5	▼41.4	▼26.3	▼35.2	0.4	0.9	0.8
	11	63.3	57.3	52.8	▼9.9	△8.6	▼30.5	0.6	1.2	1.3
	12	39.0	36.9	42.5	▼37.8	▼19.7	▼40.9	0.7	1.1	1.8
2021	1	13.4	14.4	26.2	▼79.2	▼77.3	▼59.9	1.6	2.2	2.6
	2	19.7	19.2	30.5	▼61.8	▼64.9	▼52.9	0.6	0.8	1.2
	3	31.4	32.1	40.2	△25.8	△2.4	△14.0	1.3	2.1	1.0
	4	21.1	20.9	35.8	△384.9	△228.3	△131.2	0.7	0.8	1.0
	5	14.0	13.5	30.1	△360.7	△194.4	△163.0	0.6	0.8	1.2
	6	19.7	18.4	32.4	△92.7	△42.7	△37.6	0.5	0.8	1.2
	7	30.1	28.7	43.4	△87.7	△46.4	△38.6	0.5	0.9	2.5
	8	26.6	25.2	40.5	△34.4	△9.2	△18.5	0.5	1.0	1.9
	9	27.1	24.2	35.2	▼13.1	▼30.5	▼13.8	0.5	0.6	1.2
	10	39.0	34.1	46.7	▼2.9	▼19.0	▼2.6	0.5	0.8	0.9
	11	59.5	55.4	54.1	△1.6	▼8.0	△5.4	0.5	0.7	0.9
	12	55.2	48.2	54.1	△55.6	△36.8	△40.0	0.4	0.7	0.8
2022	1	32.7	29.1	39.2	△187.2	△104.3	△64.5	0.3	0.6	0.8
	2	31.9	27.9	38.4	△99.0	△43.7	△32.0	0.4	0.6	0.9
	3	44.8	41.3	47.5	△54.0	△34.4	△22.6	0.6	1.1	1.0
	4	47.1	42.7	50.5	△161.1	△111.3	△49.9	1.0	1.0	1.6
	5	49.9	45.9	51.2	△348.4	△272.9	△79.4	1.2	1.6	1.8
	6	51.0	46.3	53.3	△232.3	△189.3	△75.9	1.7	1.5	1.8
	7	47.2	-	-	△69.3	-	-	2.4	-	-
	8	49.2	-	-	△112.0	-	-	3.5	-	-

注) 京都市全体および日本全体の値は、観光庁 宿泊旅行統計 2次速報値をもとに集計

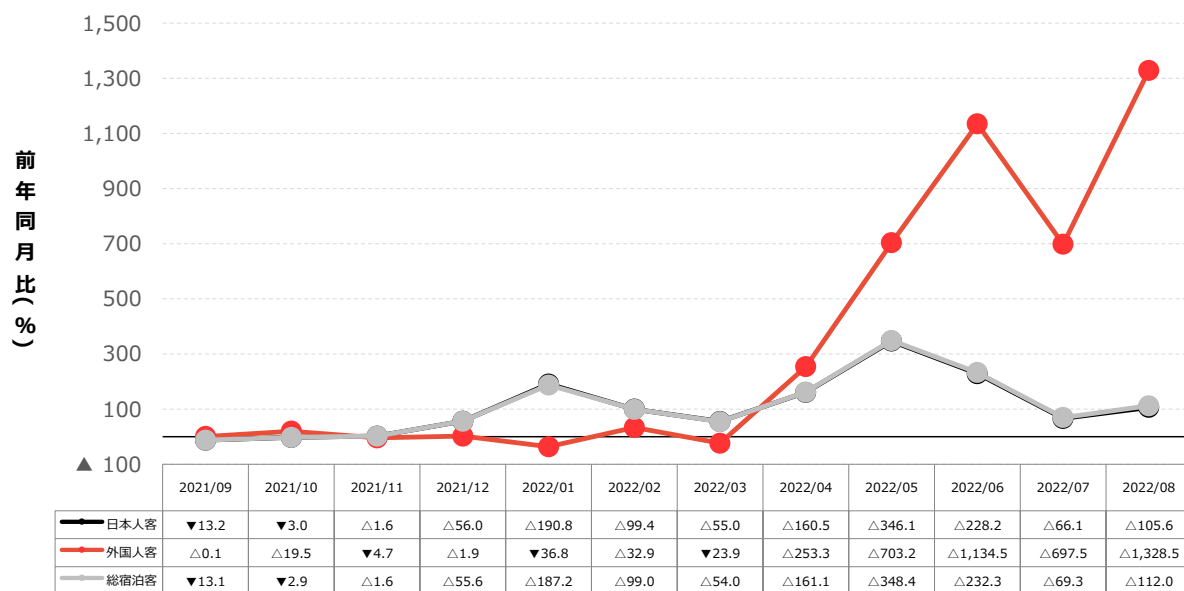
注) 過去の調査回答値に誤りがあった為、ホテル統計の各項目の値について発表当時の値から訂正しております

(2) 延べ宿泊数 前年同月比の推移

延べ宿泊数の前年同月比 年次推移

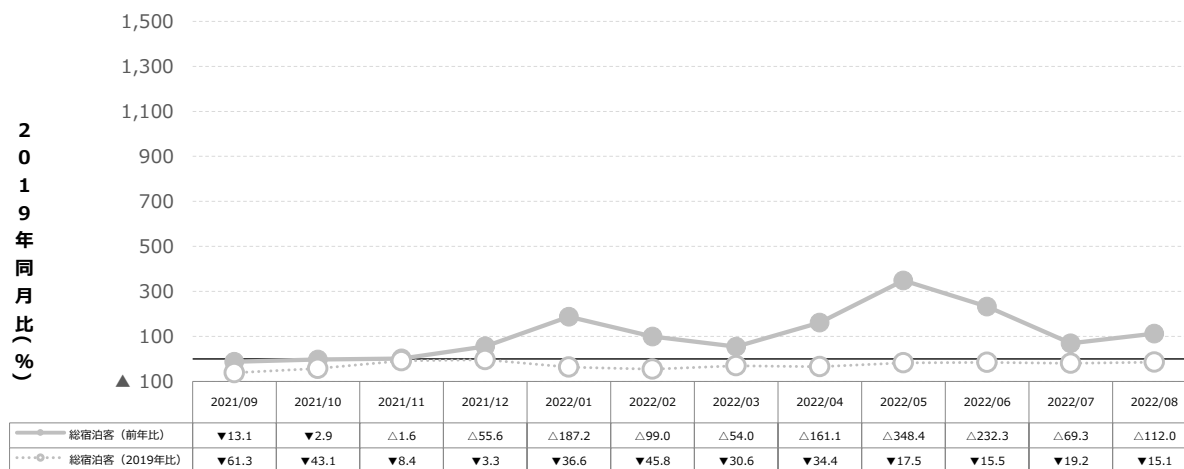


延べ宿泊数の前年同月比 直近 12 か月 月次推移

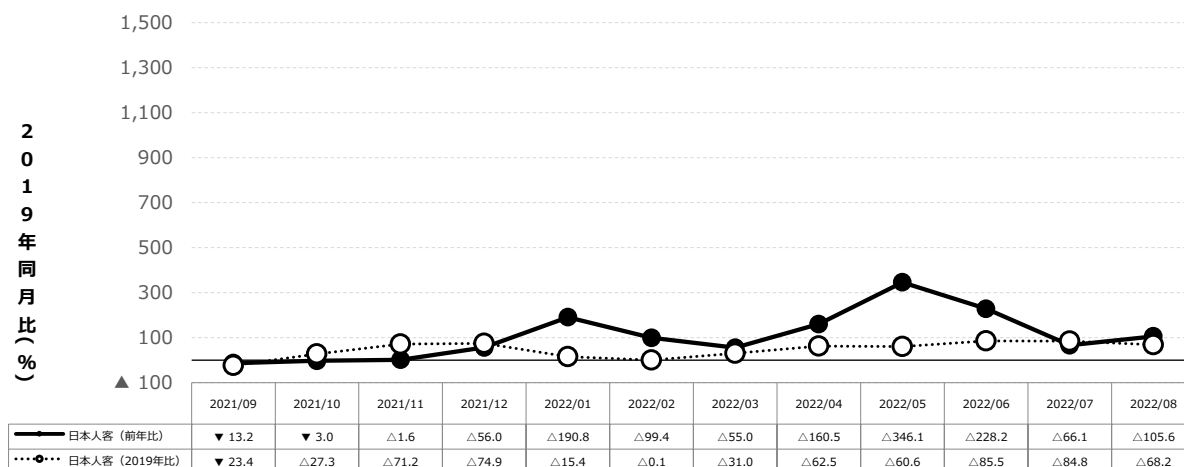


【参考】2019年との比較

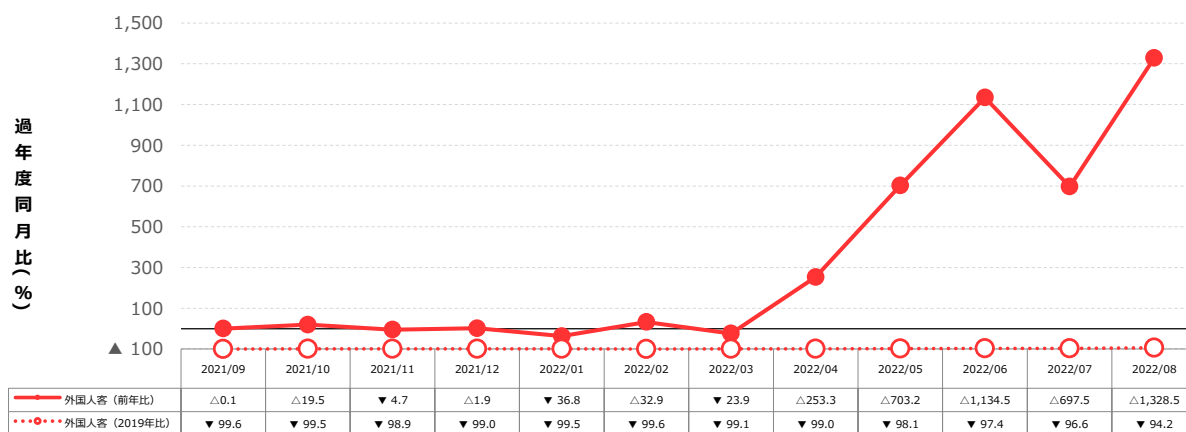
総延べ宿泊数の2019年同月比 月次推移



日本人延べ宿泊数の2019年同月比 月次推移

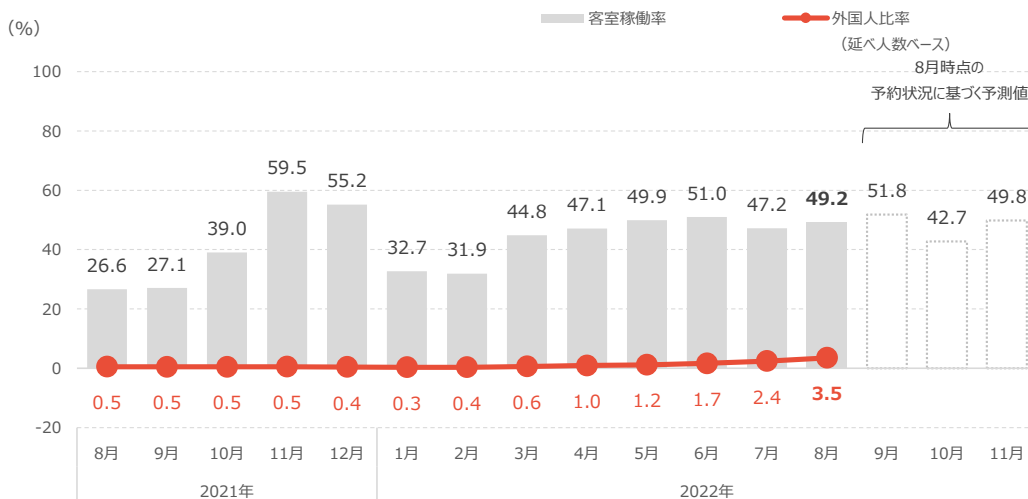
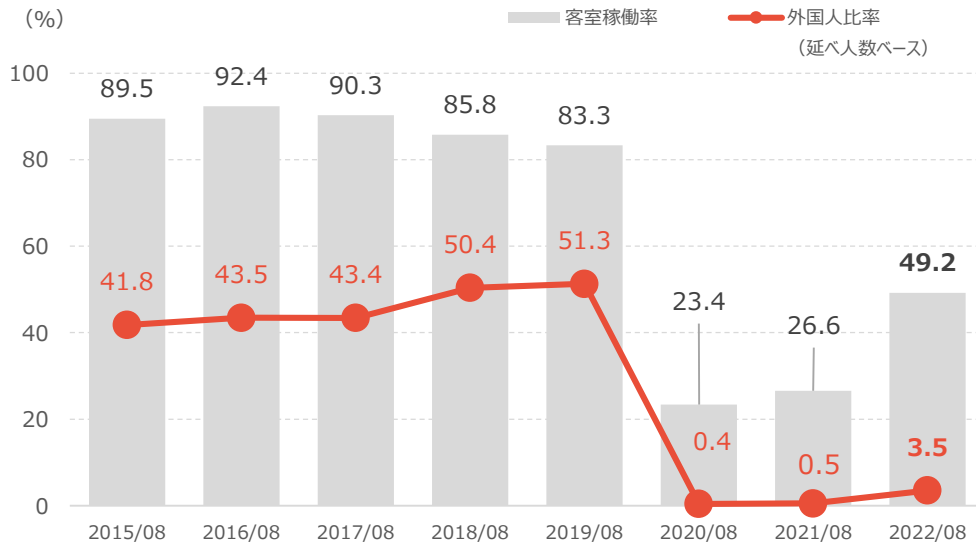


外国人延べ宿泊数の2019年同月比 月次推移



(3) 客室稼働率・外国人比率の推移

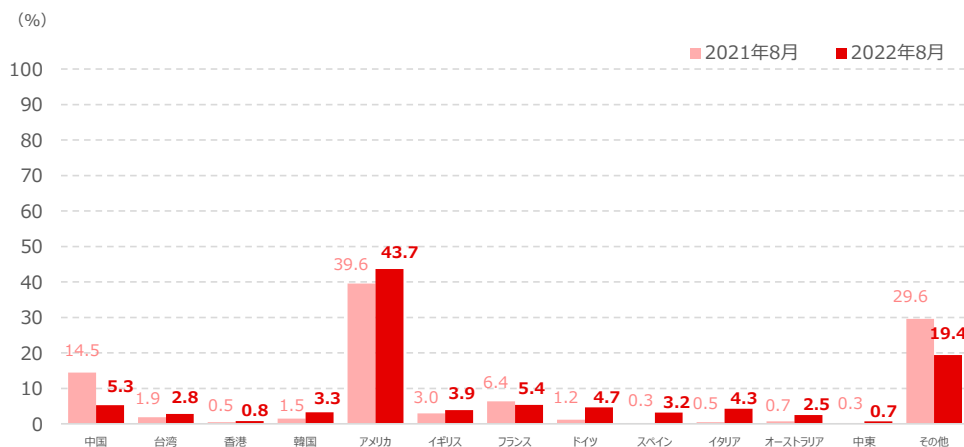
- 京都市内主要ホテル 111 施設における 2022 年 8 月の客室稼働率は 49.2%となった。前月（7 月）の 47.2%からは 2.0 ポイント増、前年同月の 26.6%からは 22.6 ポイント増となった。8 月は新型コロナウイルス感染者数が一時高止まりしていたが、お盆期間を中心に京都に旅行に来られる観光客が増えたものと考えられる。なお、コロナ禍前である 2019 年同月の 83.3%からは 34.1 ポイント減となり、外国人不在の影響は依然として大きい。
- 8 月時点の客室稼働率の予測値は、9 月 51.8%、10 月 42.7%、11 月 49.8%となった。10 月 11 日から「全国旅行支援」や、外国人の入国制限見直しなど水際対策のさらなる緩和が予定されており、10 月以降は予測値をさらに上回り、稼働率が急上昇する可能性が高い。



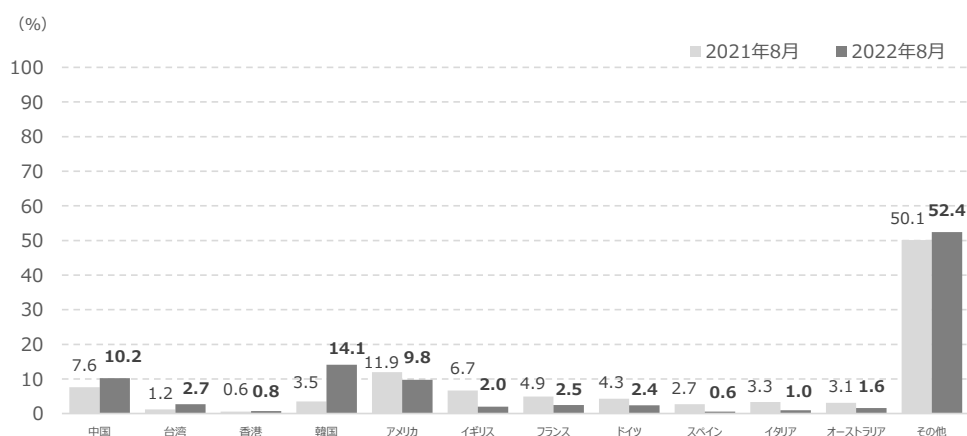
注) 客室稼働率の予測は、調査対象施設の一部における「1 か月後」「2 か月後」「3 か月後」の客室予約状況の前年比データを 2017 年から収集し、実際の客室稼働率と照らし合わせることで、予測モデルを作成して算出している。

注) 過去の調査回答数値に誤りがあった為、2020 年以前の値について発表当時の値から訂正しております

(4) 国・地域別の延べ宿泊数 構成比



【参考】 訪日外客数・構成比（国・地域別）（実人数） 出典：日本政府観光局（JNTO）



(5) 国・地域別の延べ宿泊数 前年伸率・2019年伸率（単位 %）

	京都主要ホテル		訪日外客（JNTO）	
	前年伸率	2019年伸率	前年伸率	2019年伸率
中国	△ 424.60	▼ 99.28	△ 412.50	▼ 98.77
台湾	△ 1,945.80	▼ 97.66	△ 1,150.00	▼ 98.81
香港	△ 2,316.70	▼ 97.84	△ 1,200.00	▼ 99.32
韓国	△ 2,978.90	▼ 89.36	△ 1,681.25	▼ 90.77
アメリカ	△ 1,477.10	▼ 73.86	△ 426.67	▼ 86.59
イギリス	△ 1,775.70	▼ 91.27	△ 200.00	▼ 85.12
フランス	△ 1,101.30	▼ 91.89	△ 94.44	▼ 88.66
ドイツ	△ 5,446.70	▼ 82.33	△ 250.00	▼ 79.73
スペイン	△ 14,150.00	▼ 96.98	△ 83.33	▼ 94.50
イタリア	△ 12,400.00	▼ 96.25	△ 166.67	▼ 92.98
オーストラリア	△ 4,800.00	▼ 92.80	△ 440.00	▼ 89.98
中東	△ 3,125.00	▼ 94.61	未発表	未発表

(6) 外国人宿泊者実人数、訪日外国人、観光目的入国者数の伸び率

- 京都市内主要ホテル 111 施設における 2022 年 8 月の外国人宿泊客実人数は 4,578 人となり、前月 7 月の 4,476 人から 2.3% 増となった（ただし、調査対象施設が前月と異なる為、留意が必要である。また、本調査には日本在住外国人も含まれている）。
- JNTO が発表した訪日外国人数は 169,800 人と前月から 17.5% 増、出入国在留管理庁が発表した観光目的入国者数は 10,826 人と前月から 37.0% 増となったことと比較すると回復が遅れている。出入国在留管理庁発表の港別出入（帰）国者数によると外国人入国者数の約 70% が首都圏の空港に集中しており、関西方面で滞在する外国人が少ないことが影響していると考えられる。

外国人宿泊者数（実人数）、訪日外国人数、観光目的入国者数の伸び率の比較

	調査施設数	外国人宿泊客 実人数※	前月比	2019年 同月比	訪日外国人数 (JNTO)	前月比	2019年 同月比	観光目的入国者数 (出入国在留管理庁)	前月比
2022 1月	101	446	-66.9%	-99.5%	17,800	47.1%	-99.3%		
2022 2月	104	417	-6.5%	-99.6%	16,700	-6.2%	-99.4%		
2022 3月	109	1,559	273.9%	-98.8%	66,100	295.8%	-97.6%		
2022 4月	108	1,658	6.4%	-98.9%	139,500	111.0%	-95.2%		
2022 5月	109	2,313	39.5%	-98.1%	147,000	5.4%	-94.7%		
2022 6月	108	2,848	23.1%	-98.0%	120,400	-18.1%	-95.8%	252	
2022 7月	111	4,476	57.2%	-96.9%	144,500	20.0%	-95.2%	7,903	3036.1%
2022 8月	111	4,578	2.3%	-96.6%	169,800	17.5%	-93.3%	10,826	37.0%

出典) 日本政府観光局 (JNTO)、出入国在留管理庁

(7) 平均客室単価および客室収益指数

7-1. 調査対象施設の一部における主要経営指標

- 平均客室単価は 12,981 円となり、前年同月の 9,953 円からは 30.4%増、2019 年同月の 13,838 円からは 6.2%減となった。
- 客室収益指数（平均客室単価に客室稼働率を乗じた指標で、1 室あたりの売上高に相当する）は 6,387 円となり、前年同月の 2,647 円から 141.2%増、2019 年同月の 11,527 円からは 44.6%減となった。
- 稼働率、客室平均単価、客室収益指数と全ての指数が前年同月から上昇した。コロナ禍前の 2019 年から平均客室単価の減少幅は縮小している一方で、客室収益指数は 2019 年を大幅に下回る状況が続いている。平均客室単価が前年同月を上回るのは 6 か月連続であり、宿泊予約サイトでの販売価格は今後も前年同時期を上回り続ける見込みである。世界的な物価上昇や燃料価格の高騰、稼働率の改善に伴う人件費の増加を受けて、利益確保のために販売価格を引き上げる施設が増えていると考えられる。

月別の客室平均単価

	本年 (円)	前年 (円)	前年比 (%)	2019年 (円)	2019年比 (%)
2021年 9月	8,818	11,444	▼ 22.9	13,175	▼ 33.1
2021年 10月	10,315	12,381	▼ 16.7	16,739	▼ 38.4
2021年 11月	14,703	17,525	▼ 16.1	20,186	▼ 27.2
2021年 12月	12,363	13,258	▼ 6.8	13,825	▼ 10.6
2022年 1月	11,384	11,946	▼ 4.7	12,712	▼ 10.4
2022年 2月	10,524	10,672	▼ 1.4	12,628	▼ 16.7
2022年 3月	13,357	12,969	△ 3.0	17,185	▼ 22.3
2022年 4月	13,818	12,554	△ 10.1	22,341	▼ 38.1
2022年 5月	13,269	10,365	△ 28.0	17,318	▼ 23.4
2022年 6月	11,981	9,646	△ 24.2	13,181	▼ 9.1
2022年 7月	12,571	10,226	△ 22.9	13,966	▼ 10.0
2022年 8月	12,981	9,953	△ 30.4	13,838	▼ 6.2

月別の客室収益指数

	本年 (円)	前年 (円)	前年比 (%)	2019年 (円)	2019年比 (%)
2021年 9月	2,390	3,731	▼ 35.9	10,922	▼ 78.1
2021年 10月	4,023	5,027	▼ 20.0	14,412	▼ 72.1
2021年 11月	8,748	11,093	▼ 21.1	17,804	▼ 50.9
2021年 12月	6,824	5,171	△ 32.0	10,493	▼ 35.0
2022年 1月	3,723	1,601	△ 132.5	8,339	▼ 55.4
2022年 2月	3,357	2,102	△ 59.7	9,913	▼ 66.1
2022年 3月	5,984	4,072	△ 46.9	14,607	▼ 59.0
2022年 4月	6,508	2,649	△ 145.7	20,085	▼ 67.6
2022年 5月	6,621	1,451	△ 356.3	14,391	▼ 54.0
2022年 6月	6,110	1,900	△ 221.6	10,518	▼ 41.9
2022年 7月	5,934	3,078	△ 92.8	10,768	▼ 44.9
2022年 8月	6,387	2,647	△ 141.2	11,527	▼ 44.6

7-2. 2022年8月の主要都市別主要経営指標（出典：STR）

STRとの契約の都合上、過去のデータについては
非公開とさせていただきます。
何卒ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

STRとの契約の都合上、過去のデータについては
非公開とさせていただきます。
何卒ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

旅館統計

(1) 主要指標の一覧

- 市内主要旅館 28 施設における 8 月の稼働率は 25.8% となり、前月（7 月）の 37.6% から 11.8 ポイント減、コロナ禍前である 2019 年同月の稼働率 47.3% から 21.5 ポイント減となった。8 月はもともと学校が夏休みに入り修学旅行の催行件数が減るため旅館の稼働率が下がる時期であることに加え、今年は感染症再拡大によって団体旅行や感染リスクを避けた高齢者層の宿泊が少なくなったため、ホテルとは異なり稼働率が下がったと考えられる。

旅館統計

	2022年8月	2022年7月	前月比・差	2021年8月	前年前月比・差	2019年8月	2019年同月比・差
調査対象施設数	28	28		32		28	
販売可能客室数 (1カ月の延べ数)	17,631	18,178	▼ 3.0%	15,891	△ 10.9%	18,998	▼ 7.2%
稼働客室数 (月間)	4,546	6,833	▼ 33.5%	1,432	△ 217.4%	8,983	▼ 49.4%
客室稼働率	25.8%	37.6%	▼ 11.8	9.0%	△ 16.8	47.3%	▼ 21.5
総延べ宿泊数	10,308	24,826	▼ 58.5%	3,465	△ 197.5%	31,594	▼ 67.4%
総実宿泊客数	8,029	14,918	▼ 46.2%	3,033	△ 164.7%	19,730	▼ 59.3%
一部屋当たり客数	2.27	3.63	▼ 1.37	2.42	▼ 0.15	3.52	▼ 1.25
一人当たり宿泊日数	1.28	1.66	▼ 0.38	1.14	△ 0.14	1.60	▼ 0.32
日本人延べ宿泊数	10,195	24,711	▼ 58.7%	3,449	△ 195.6%	23,968	▼ 57.5%
日本人実宿泊客数	7,934	14,843	▼ 46.5%	3,017	△ 162.9%	15,770	▼ 49.7%
一人当たり宿泊日数 (日本人)	1.29	1.66	▼ 0.38	1.14	△ 0.14	1.52	▼ 0.23
外国人延べ宿泊数	113	115	▼ 1.7%	16	△ 606.3%	7,626	▼ 98.5%
外国人実宿泊客数	96	75	△ 27.5%	16	△ 497.6%	3,960	▼ 97.6%
一人当たり宿泊日数 (外国人)	1.18	1.53	▼ 0.35	1.00	△ 0.18	1.93	▼ 0.74
外国人比率	1.1%	0.5%	△ 0.6	0.5%	△ 0.6	24.1%	▼ 23.0
価格変動率	▼ 5.2%	▼ 7.4%	△ 2.2	-	-	-	-

注) 旅館の価格変動率は、食事無しの素泊まりの場合の価格をもとに算出している

前月（2022年7月）、前年同月(2021年8月)の値は当時の発表数値であり、調査対象施設数が異なる為、比較する際には注意が必要である。

注) 集計過程で補正処理を行っている都合上、各種指標には小数点以下の端数が発生しており、伸率・差の値は上記の整数値で計算した場合と必ずしも一致しない場合があります。

(2) 稼働率の推移、延べ宿泊数の前年同月比・2019年同月比の推移、外国人比率の推移

稼働率の推移

	2022年	2021年	2020年	2019年
1月	18.8%	5.8%	-	-
2月	14.9%	4.3%	-	-
3月	27.9%	17.9%	-	-
4月	30.4%	3.9%	2.1%	79.2%
5月	64.0%	3.0%	2.0%	77.6%
6月	62.5%	11.2%	7.6%	69.9%
7月	37.6%	23.5%	8.8%	50.4%
8月	25.8%	9.0%	15.9%	47.3%
9月		11.5%	28.2%	-
10月		45.1%	37.0%	-
11月		59.0%	52.8%	-
12月		47.7%	26.8%	-

注) 2019年の稼働率は、2022年4月から2019年同月分を調査開始した為、全てのデータが揃っていない

延べ宿泊数 前年同月比・2019年同月比

	日本人客 (前年同月比)	外国人客 (前年同月比)	総宿泊客 (前年同月比)	日本人客 (2019年同月比)	外国人客 (2019年同月比)	総宿泊客 (2019年同月比)
2021年 8月	▼ 52.9%	▼ 20.0%	▼ 52.8%	-	-	-
2021年 9月	▼ 86.6%	△ 100.0%	▼ 86.6%	-	-	-
2021年 10月	△ 34.1%	-	△ 34.1%	-	-	-
2021年 11月	△ 39.2%	▼ 72.7%	△ 38.3%	-	-	-
2021年 12月	△ 99.9%	▼ 94.5%	△ 95.5%	-	-	-
2022年 1月	△ 461.2%	-	△ 461.3%	-	-	-
2022年 2月	△ 624.2%	△ 233.3%	△ 622.2%	-	-	-
2022年 3月	△ 143.5%	△ 237.5%	△ 143.6%	-	-	-
2022年 4月	△ 790.4%	△ 406.3%	△ 787.0%	▼ 54.3%	▼ 99.3%	▼ 65.5%
2022年 5月	△ 8330.8%	△ 1966.7%	△ 8305.0%	△ 0.0%	▼ 98.8%	▼ 7.4%
2022年 6月	△ 1240.1%	△ 2466.7%	△ 1241.0%	▼ 0.7%	▼ 98.1%	▼ 7.4%
2022年 7月	△ 65.0%	△ 784.6%	△ 65.6%	△ 32.7%	▼ 98.8%	▼ 10.9%
2022年 8月	△ 195.6%	△ 606.3%	△ 197.5%	▼ 57.5%	▼ 98.5%	▼ 67.4%

注) 2019年同月比は、2022年4月から2019年同月分を調査開始した為、全てのデータが揃っていない。

外国人比率

	2022年	2021年	2020年	2019年
1月	0.0%	0.0%	-	-
2月	0.2%	0.5%	-	-
3月	0.2%	0.1%	-	-
4月	0.5%	0.9%	6.3%	24.9%
5月	0.1%	0.4%	3.6%	7.5%
6月	0.1%	0.1%	0.3%	6.9%
7月	0.5%	0.1%	0.7%	33.2%
8月	1.1%	0.5%	0.3%	24.1%
9月		0.1%	0.0%	-
10月		0.0%	0.0%	-
11月		0.2%	0.8%	-
12月		0.1%	2.2%	-

注) 2019年の当該項目は、2022年4月から2019年同月分を調査開始した為、全てのデータが揃っていない

(3) 月20日以上休業した施設の割合

- 市内主要旅館28施設における月20日以上休業した施設の割合は14.3%となった。感染者数拡大で団体旅行などの催行が伸び悩み、休業日を増やす施設が多くなった。

月20日以上休業した施設の割合

	2022年	2021年	2020年	2019年
1月	37.9%	3.4%	-	-
2月	41.9%	9.7%	-	-
3月	23.3%	13.3%	-	-
4月	14.8%	-	-	3.7%
5月	6.9%	71.9%	3.1%	3.4%
6月	0.0%	50.0%	6.3%	3.7%
7月	17.9%	31.3%	12.5%	7.1%
8月	14.3%	25.0%	15.6%	3.6%
9月		62.5%	3.1%	-
10月		19.4%	6.5%	-
11月		6.9%	10.3%	-
12月		13.8%	13.8%	-

注) 2019年の当該項目は、2022年4月から2019年同月分を調査開始した為、全てのデータが揃っていない
また、2021年4月および2020年4月は、当該項目の調査を行っていないため、データはありません。

(1) 宿泊予約サイトにおける 12 週間先までの客室販売価格の推移

- 京都市内宿泊施設の 12 週間先までの客室販売価格は、前年同期を上回る水準で推移している。特に紅葉シーズンである 11 月後半から 12 月頭は、約 2,5000 円まで販売価格が上がっている。

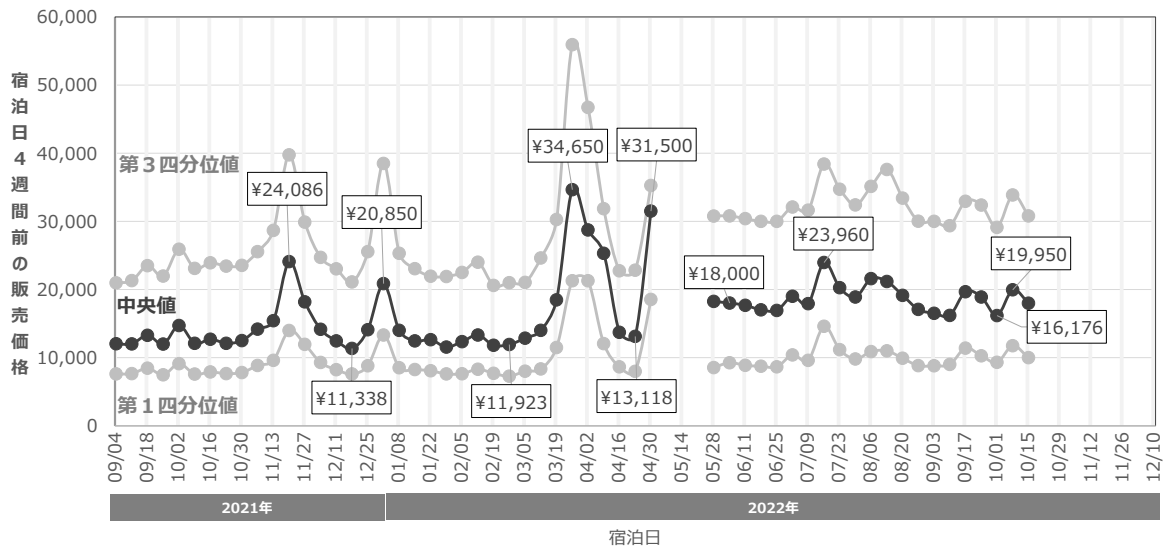
調査期間	概ね毎週火曜日に価格検索を実施 検索日の週末から、12 週先の週末までの 12 回分のデータを取得
調査対象	Booking.com およびトラベルコで京都市内のホテル・旅館・簡易宿所等の宿泊施設を検索したときに表示される価格（2022 年 8 月 5 日までは Booking.com、2022 年 8 月 26 日以降はトラベルコで集計している為、調査対象施設が異なる場合があり、比較するには注意が必要）
検索条件	「1 室 2 名 食事なし、税抜価格、毎週土曜日にチェックインし翌日の日曜日にチェックアウト」の条件で表示される価格を集計。
集計条件	異常に高額な施設（外れ値）の影響を回避するため、平均値ではなく中央値を算出。 予約サイトに掲載されている価格は、最終的に購入されなかった客室の価格も含まれることになる。一方で、P16 の STR 社による平均客室単価（ADR）は、実際に購入された価格をもとに算出される。したがって、これらの値は単純に比較できるものではない。

第 3 四分位値： 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて 75%の位置にあたる施設の価格。

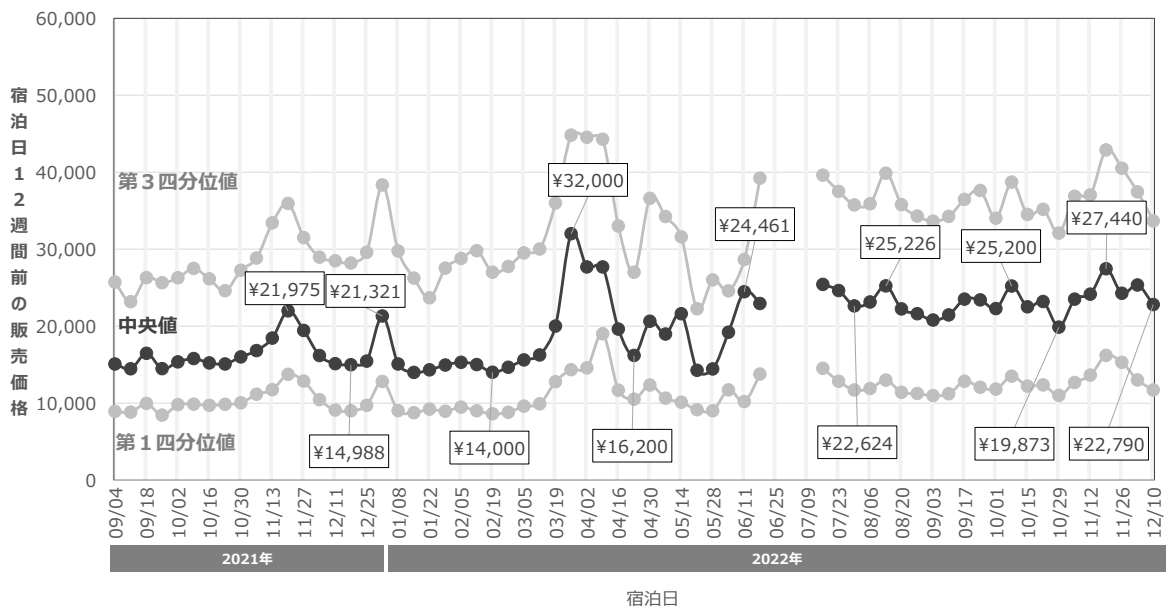
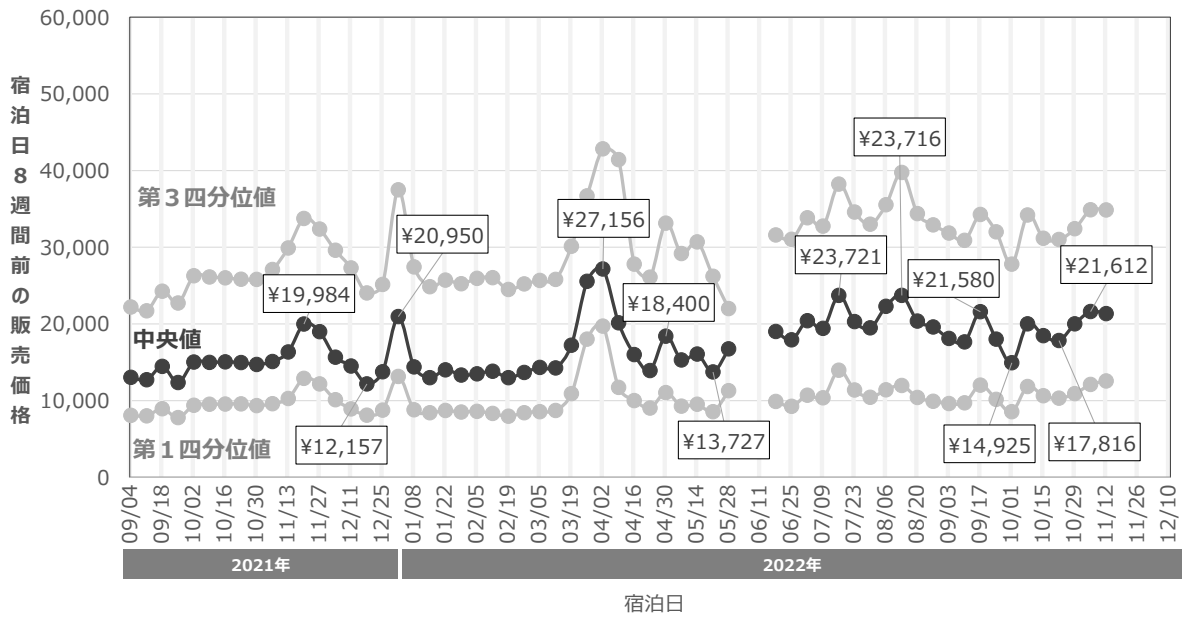
中央値： 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて 50%の位置にあたる施設の価格。

第 1 四分位値： 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて 25%の位置にあたる施設の価格。

予約サイトにおける客室販売価格の推移



注) 2022 年 4 月 30 日～5 月 28 日の間は、調査対象となる WEB サイトの見直しを行っていたため、データが欠損しています。

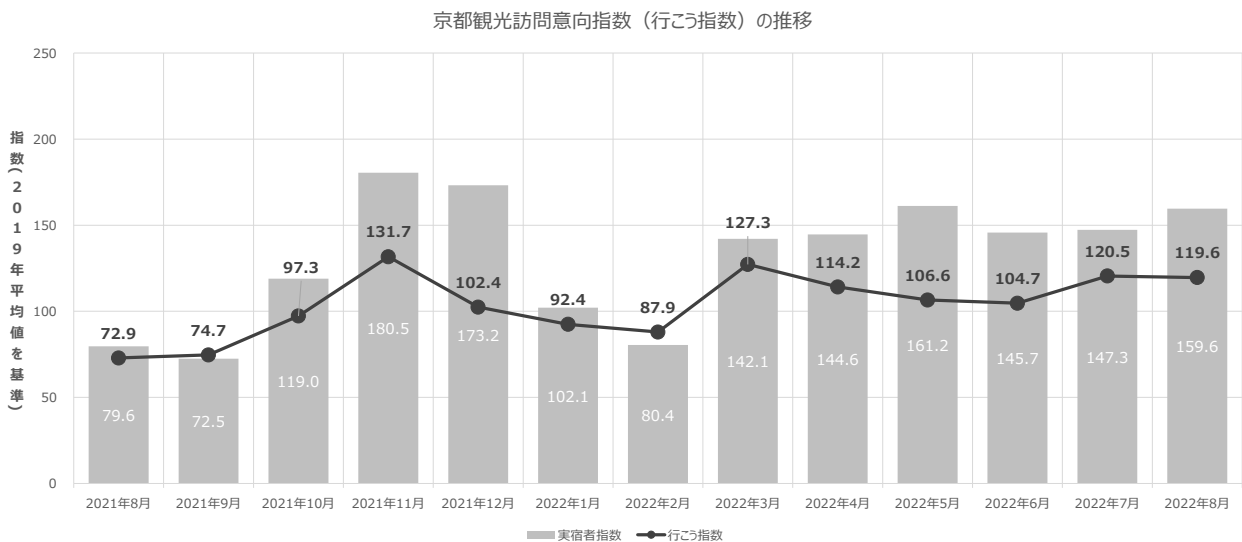


検索時に指定した 宿泊日	検索した タイミング	価格の中央値 (円)	前年同時期の 中央値 (円)	前年同期比
2022/9/24		18,900	11,976	△ 57.8%
2022/10/1	宿泊日の 4週間前	16,176	14,709	△ 10.0%
2022/10/8		19,950	12,102	△ 64.8%
2022/10/15		17,976	12,706	△ 41.5%
2022/10/22	宿泊日の 8週間前	17,816	14,943	△ 19.2%
2022/10/29		20,000	14,709	△ 36.0%
2022/11/5		21,612	15,072	△ 43.4%
2022/11/12		21,327	16,321	△ 30.7%
2022/11/19	宿泊日の 12週間前	27,440	21,975	△ 24.9%
2022/11/26		24,262	19,429	△ 24.9%
2022/12/3		25,334	16,173	△ 56.6%
2022/12/10		22,790	15,116	△ 50.8%

(2) 京都観光意向指数（通称：行こう指数）

2-1. 日本人の訪問意向

- インターネット上における京都観光への訪問意向に関するデータをもとに集計した「行こう指数」の2022年8月の値は119.6（2019年の平均値を100とした場合）となり、前月（7月）の120.5からは0.9ポイント減、前年同月の72.9からは46.7ポイント増となった。6か月連続で2019年平均値を上回っており、様々な行事・イベント等が実施され、京都を訪れるきっかけとなる話題が豊富にあった結果と考えられる。
- 市内主要ホテルにおける2022年8月の実宿泊客数の指数は159.6となり、6か月連続で140以上の指数で推移している。3月に行動制限が解除されてから、事前に情報収集をしながら計画的に旅行が催行されているものと考えられる。



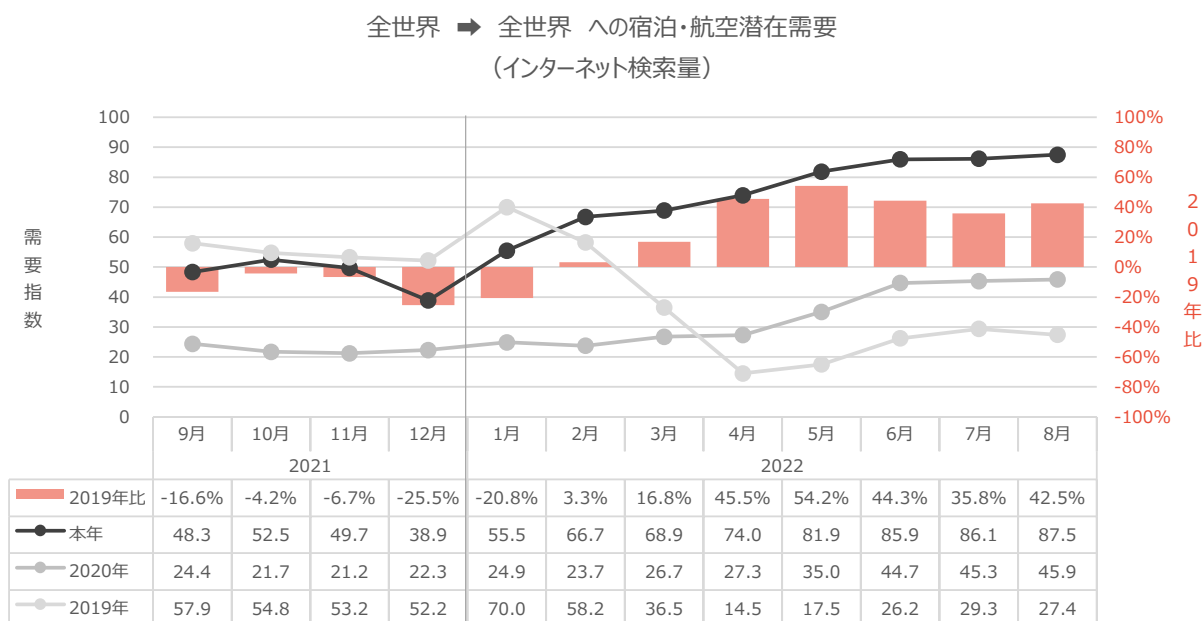
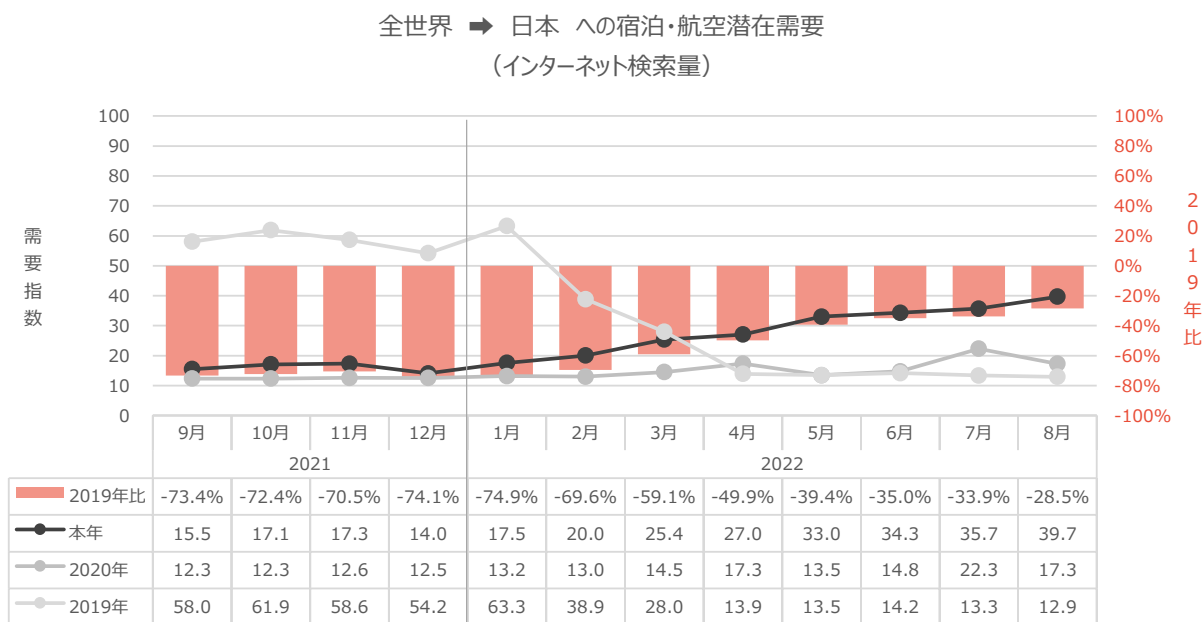
2022年8月に注目を集めた京都観光関連の主な番組・ニュース

報道日時	媒体	局名・掲載媒体	番組名・記事名	内容
8/2 (火)	TV SNS	関西テレビ	ちゃちゃ入れマンデー	東映太秦映画村
8/16 (火)	TV SNS	テレビ朝日 NHKBS	五山の送り火	五山の送り火
8/17 (水)	TV	TBS テレビ	3年ぶり完全点火の「五山の送り火」の裏側…メンバー減っても伝統絶やさぬ保存会	五山の送り火
8/17 (水)	TV	フジテレビ	林修のニッポンドリル学者と巡る世界遺産 SP	清水寺、平等院
8/17 (水)	WEB	ザテレビジョン	乃木坂46 齋藤飛鳥が、ウォーホル大回顧展のナレーターに就任	京都市京セラ美術館 9/17～2/12

出所) VLe ライナック社 「i-Catch」、 「Destination Insights with Google」、
ヴァリュース社 「dockpit」、当協会運営「京都観光 Navi」データを活用し独自に集計

2-2. 外国人の国際旅行意向

- 全世界のインターネットユーザーによる訪日旅行に関する航空および宿泊需要の検索動向を Google が指数化した結果によると、2022年8月は39.7となった。6月10日に条件付きで外国人観光客の入国受け入れが再開されたが、ゆるやかな増加に留まっている。全世界の動向と比較すると、訪日潜在需要の回復は遅れている。
- 全世界における国際旅行に関する潜在需要（航空および宿泊需要の検索動向の指数）は、2022年8月は87.5となり、コロナ禍前の2019年同月比では42.5%増となった。世界的な入国制限緩和に合わせて、旅行需要が高まり続けている。



出所) Google Travel Trends をもとに京都市観光協会にて集計

(3) 京都市内の宿泊施設数・客室の推移

- 2022年8月末時点での京都市内における営業許可を受けた宿泊施設の施設数は、9件開業、18件廃業、差し引き9件減少して、3,509件となり、前年同月の3,710件からは5.4%の減少となった。
- 総客室数（推計）は58,003室となり、前年同月の57,670室から0.6%の増加となった。

	施設数						客室数			
	ホテル・旅館 施設数	簡易宿所 施設数	総施設数	前年比	新規開業	廃業	ホテル・旅館 客室数	簡易宿所 客室数	総客室数	前年比
2014年度 (2015.3月末)	542	460	1,002	-	106	-	26,260	2,929	29,189	-
2015年度 (2016.3月末)	532	696	1,228	△22.6%	255	29	26,297	3,489	29,786	△2.0%
2016年度 (2017.3月末)	550	1,493	2,043	△66.4%	838	23	27,753	6,134	33,887	△13.8%
2017年度 (2018.3月末)	575	2,291	2,866	△40.3%	909	86	29,172	9,247	38,419	△13.4%
2018年度 (2019.3月末)	624	2,990	3,614	△26.1%	919	171	33,608	12,539	46,147	△20.1%
2019年度 (2020.3月末)	656	3,337	3,993	△10.5%	663	284	36,243	17,228	53,471	△15.9%
2020年度 (2021.3月末)	679	3,104	3,783	▼5.3%	422	632	39,729	16,454	56,183	△5.1%
2021年度 (2022.3月末)	680	2,887	3,567	▼5.7%	203	419	42,065	16,551	58,616	△4.3%

	施設数						客室数			
	ホテル・旅館 施設数	簡易宿所 施設数	総施設数	前年同月 比	新規開業	廃業	ホテル・旅館 客室数	簡易宿所 客室数	総客室数	前年同月 比
2021.8月末	686	3,024	3,710	▼5.0%	14	36	41,096	16,574	57,670	△5.2%
2021.9月末	688	2,999	3,687	▼5.3%	17	40	41,408	16,545	57,953	△5.1%
2021.10月末	684	2,989	3,673	▼5.1%	11	25	41,358	16,598	57,956	△5.0%
2021.11月末	685	2,974	3,659	▼5.7%	13	27	41,610	16,621	58,231	△4.9%
2021.12月末	682	2,943	3,625	▼6.2%	12	46	41,618	16,554	58,172	△4.4%
2022.1月末	685	2,926	3,611	▼5.3%	12	26	41,992	16,564	58,556	△5.5%
2022.2月末	688	2,908	3,596	▼5.4%	13	28	42,368	16,567	58,935	△5.5%
2022.3月末	680	2,887	3,567	▼5.7%	16	45	42,065	16,551	58,616	△4.3%
2022.4月末	676	2,889	3,565	▼5.8%	15	17	41,818	16,562	58,380	△2.9%
2022.5月末	673	2,867	3,540	▼5.9%	7	32	41,632	16,436	58,068	△1.6%
2022.6月末	672	2,851	3,523	▼5.9%	8	25	41,570	16,345	57,915	△1.0%
2022.7月末	673	2,845	3,518	▼5.7%	12	17	41,632	16,310	57,942	△0.7%
2022.8月末	675	2,834	3,509	▼5.4%	9	18	41,756	16,247	58,003	△0.6%

出所) 京都市 保健福祉局「旅館業法に基づく許可施設数の推移」をもとに集計

注) 客室数は年度末（毎年3月末）時点しか発表されないため、それ以外の月の数値は、年度末の施設あたり客室数をもとに補完推計して算出している。

(4) ビッグデータにもとづく京都市内の人流・滞在状況

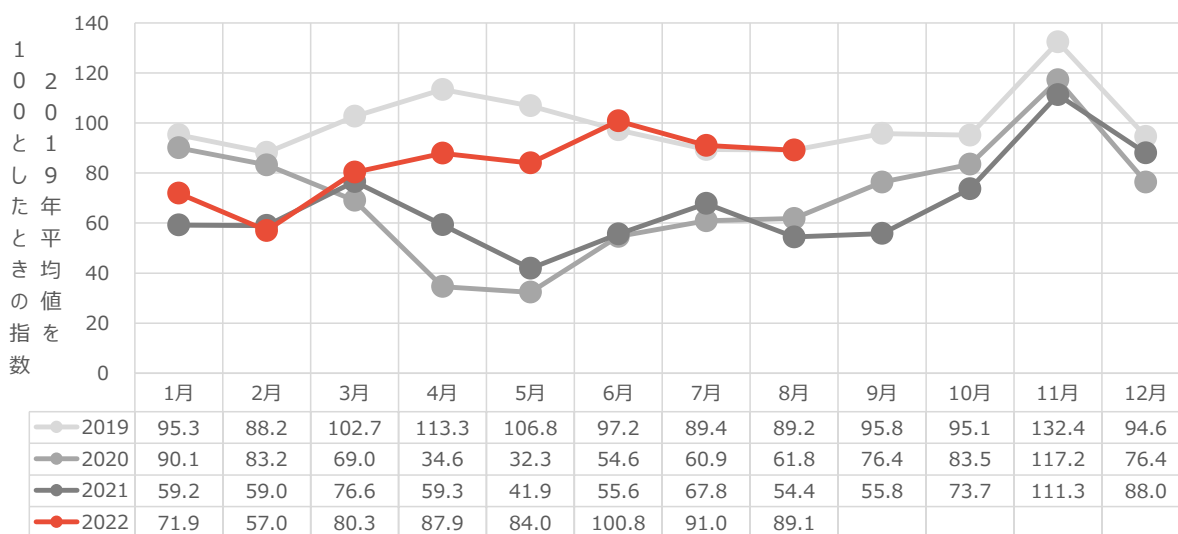
4-1. 市内来街者数の実績

京都市内の主要地点 39 箇所における来街者数※を、携帯電話の位置情報をもとにしたビッグデータから以下の通り集計した。

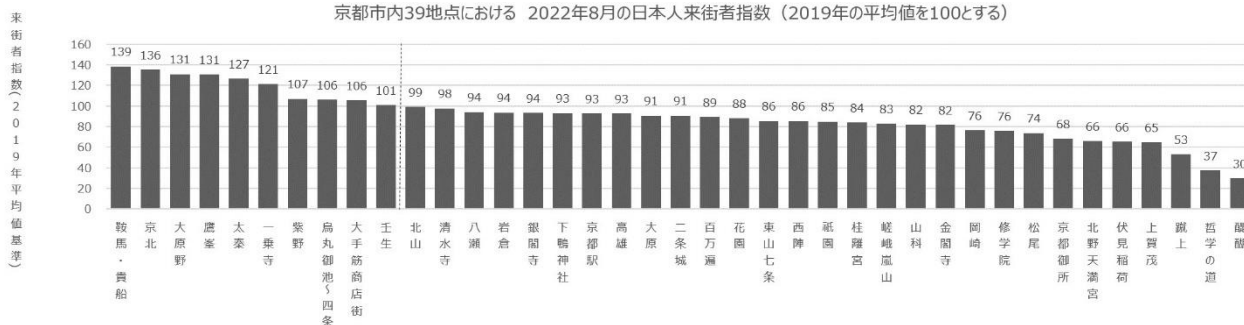
- 2022 年 8 月の来街者指数は 89.1（2019 年の平均値を 100 とした場合）となり、前年同月の 54.4 を 34.7 ポイント上回った。コロナ禍前である 2019 年同月の 89.2 と水準となった。今年は感染拡大に伴う行動制限が無かった事により、コロナ禍前と同程度の人出となった。
- 地点別の指数をみると、鞍馬・貴船のほか、京北や大原野などの郊外エリアを中心に来街者数が 2019 年の水準を上回った。

※ 測定の対象とする地域内の居住者や、通勤等の目的で頻繁に来訪・滞在する人以外で、当該地域を訪れる人の数

京都市内39地点における日本人来街者指数の推移



京都市内39地点における 2022年8月の日本人来街者指数（2019年の平均値を100とする）



出所) KDDI 社のスマートフォン位置情報 (KDDI Location Analyzer) をもとに集計

2022 年 6 月分から上記システムの集計精度が高まった為、過去のデータとの単純比較はできない。

4-2. 年代別の分布

- 京都駅周辺の来街者数の前年同月比は、前年8月はまん延防止等重点措置期間や緊急事態宣言があったが今年は行動制限が無かった為、全年代で増加した。
- 年代別構成比での60代以上が占める割合は23.3%と、2か月連続で30%を下回る水準となった。新型コロナウイルス感染症が再拡大した為、感染リスクを懸念した層が外出を控えたものと考えられる。

京都駅周辺の来街者数の前年同月比

年	月	20代	30代	40代	50代	60代	70代～
2021	8	▼ 3.3%	▼ 6.0%	▼ 6.5%	▼ 13.3%	▼ 11.6%	▼ 18.1%
2021	9	▼ 29.7%	▼ 26.1%	▼ 31.4%	▼ 31.5%	▼ 31.5%	▼ 33.0%
2021	10	▼ 10.8%	▼ 9.7%	▼ 12.4%	▼ 12.0%	▼ 11.7%	▼ 17.0%
2021	11	▼ 8.5%	▼ 6.6%	▼ 4.6%	▼ 5.8%	▼ 1.1%	△ 1.1%
2021	12	△ 20.9%	△ 36.2%	△ 28.8%	△ 24.5%	△ 25.6%	△ 35.2%
2022	1	△ 34.0%	△ 43.1%	△ 39.5%	△ 36.4%	△ 39.6%	△ 46.3%
2022	2	△ 11.4%	△ 5.6%	△ 0.8%	△ 2.3%	△ 1.9%	▼ 2.6%
2022	3	△ 11.3%	△ 7.2%	△ 10.0%	△ 7.6%	△ 11.1%	△ 11.7%
2022	4	△ 30.3%	△ 37.3%	△ 39.3%	△ 38.7%	△ 55.3%	△ 76.1%
2022	5	△ 103.3%	△ 120.7%	△ 124.7%	△ 115.9%	△ 145.6%	△ 195.8%
2022	6	△ 105.4%	△ 115.6%	△ 97.8%	△ 100.1%	△ 114.9%	△ 143.6%
2022	7	△ 51.2%	△ 53.6%	△ 51.9%	△ 50.5%	△ 58.3%	△ 47.2%
2022	8	△ 79.8%	△ 77.4%	△ 82.1%	△ 75.9%	△ 70.4%	△ 68.8%

京都駅周辺の来街者の年代別構成比

年	月	20代	30代	40代	50代	60代	70代～
2021	8	24.1%	17.8%	18.7%	15.2%	13.6%	10.6%
2021	9	22.1%	17.5%	17.4%	15.5%	14.8%	12.7%
2021	10	19.6%	16.4%	17.0%	15.6%	16.0%	15.4%
2021	11	18.7%	15.1%	16.0%	15.1%	17.4%	17.6%
2021	12	21.0%	17.6%	17.7%	15.1%	14.8%	13.8%
2022	1	22.3%	18.3%	18.7%	15.7%	13.7%	11.3%
2022	2	23.0%	16.8%	18.0%	16.2%	14.4%	11.6%
2022	3	21.1%	15.4%	18.2%	16.0%	15.2%	14.1%
2022	4	19.0%	15.9%	17.3%	15.3%	16.6%	15.8%
2022	5	20.1%	17.1%	17.1%	15.0%	16.0%	14.6%
2022	6	19.9%	17.3%	16.9%	15.0%	15.9%	15.1%
2022	7	21.9%	17.6%	17.9%	15.3%	15.1%	12.2%
2022	8	24.5%	17.8%	19.3%	15.1%	13.1%	10.2%

出所) KDDI 社のスマートフォン位置情報 (KDDI Location Analyzer) をもとに集計

(5) 京都市内4百貨店における免税売上げ

	2022年8月	2021年8月	前年同月比	2019年8月	2019年同月比
免税件数	940件	126件	△ 646.0%	25,627件	▼ 96.3%
免税単価	18万5,147円	53万6,000円	▼65.5%	4万8,468円	△282.0%
免税売上額	1億7,404万円	6,754万円	△ 157.7%	12億4,208万円	▼ 86.0%
総売上額	141億8,840万円	115億4,703万円	△22.9%	169億2,933万円	▼16.2%
免税売上割合	1.2%	0.6%	0.6pts	7.3%	▼ 6.1pts

※総売上額には免税対象とならない飲食サービス売上げ等も含まれる（税別）

		免税売上 (万円)					免税割合				
		当年	前年	前年比	2019年	2019年比	当年	前年	前年比	2019年	2019年比
2021年	8月	6,754	2,184	209.2%	124,208	-94.6%	0.6%	0.2%	△ 0.4	7.3%	▼ 6.7
	9月	7,906	679	1063.7%	118,425	-93.3%	0.6%	0.0%	△ 0.6	5.7%	▼ 5.1
	10月	11,605	1,013	1045.5%	135,393	-91.4%	0.7%	0.1%	△ 0.6	8.5%	▼ 7.8
	11月	9,366	1,729	441.6%	159,972	-94.1%	0.5%	0.1%	△ 0.4	8.0%	▼ 7.5
	12月	10,896	6,210	75.5%	142,600	-92.4%	0.5%	0.3%	△ 0.2	5.5%	▼ 5.0
2022年	1月	12,341	10,677	15.6%	122,300	-89.9%	0.8%	0.8%	△ 0.0	6.2%	▼ 5.4
	2月	9,574	9,950	-3.8%	167,735	-94.3%	0.9%	1.0%	▼ 0.1	9.9%	▼ 9.0
	3月	9,375	9,965	-5.9%	172,657	-94.6%	0.6%	0.6%	△ 0.0	8.3%	▼ 7.7
	4月	10,638	6,159	72.7%	199,274	-94.7%	0.7%	0.5%	△ 0.2	10.9%	▼ 10.2
	5月	11,245	13,950	-19.4%	161,464	-93.0%	0.7%	1.7%	▼ 1.0	9.0%	▼ 8.3
	6月	13,799	11,154	23.7%	146,483	-90.6%	0.8%	0.8%	△ 0.0	7.8%	▼ 7.0
	7月	20,561	5,773	256.2%	142,213	-85.5%	1.2%	0.4%	△ 0.8	7.6%	▼ 6.4
	8月	17,404	6,754	157.7%	124,408	-86.0%	1.2%	0.6%	△ 0.6	7.3%	▼ 6.1

免税売上額に占める国・地域別割合（構成比）

順位	2022年8月				2021年8月	
	国・地域名	構成比	前年同月比	2019年同月比	国・地域名	構成比
1	中国	67.5%	▼ 24.3ポイント	▼ 14.6ポイント	中国	91.8%
2	台湾	9.36%	△ 9.36ポイント	△ 5.86ポイント	ベトナム	0.21%
3	韓国	2.37%	△ 2.37ポイント	△ 0.57ポイント	アメリカ	0.14%
4	アメリカ	1.22%	△ 1.08ポイント	△ 0.35ポイント	スペイン	0.11%
5	ベトナム	1.13%	△ 0.92ポイント	△ 0.93ポイント	アフリカ	0.10%

注) 2年以上外国に滞在する日本人が一時帰国し、入国後6か月未満である場合も免税対象となる。これに該当する免税売上げは国・地域別構成比の計算に含めているが、ランキングからは除外している。

(6) 京都総合観光案内所（京なび）利用者数 ※JR 京都駅ビル 2 階

相談者数 (人)	2022年 8月	2022年 7月	前月比	2021年 8月	前年 同月比	2019年 8月	2019年 同月比
日本人	16,808	19,234	▼ 12.6%	—	—	30,079	▼44.1%
外国人	984	787	△ 25.0%	—	—	26,854	▼96.3%
合計	17,792	20,021	▼ 11.1%	—	—	56,933	▼68.7%
外国人 比率	5.5%	3.9%	△ 1.6pts	—	—	47.2%	▼41.7pts
来所者数 (自動カウン ト機による)	50,564	54,984	▼ 8.0%	—	—	121,818	▼58.5%

※2021年8月は緊急事態宣言の影響で、全日閉所となったため、利用者数のデータは無い。

外国人相談者における国・地域別割合

順位	2022年8月		2022年7月		2021年8月		2019年8月	
	国・地域名	構成比	国・地域名	構成比	国・地域名	構成比	国・地域名	構成比
1	アメリカ	12.9%	アメリカ	21.6%	—	—	中国	25.5%
2	スペイン	10.5%	中国	13.6%	—	—	スペイン	12.1%
3	イタリア	9.0%	ブラジル	6.8%	—	—	イタリア	10.2%
4	ドイツ	7.6%	フランス	5.7%	—	—	フランス	9.4%
5	中国	6.2%	インド	5.7%	—	—	アメリカ	6.7%

(7) 為替レートの推移

月平均Telegraphic Transfer Buying (「外貨」を「円」に交換するときのレート)

数値が小さくなるほど円高となり、外国人が訪日旅行をする際不利となる

時点	米ドル	ユーロ	英ポンド	豪ドル	香港ドル	台湾ドル	中国 人民元	タイ バーツ	韓国 ウォン	
2019	1月	108.0	123.0	136.8	76.0	13.5	0.281	15.8	3.35	9.5
	2月	109.4	123.8	139.6	76.9	13.6	0.277	16.1	3.45	9.7
	3月	110.2	124.2	142.6	76.7	13.7	0.275	16.3	3.43	9.6
	4月	110.7	124.1	141.7	77.6	13.8	0.274	16.3	3.43	9.6
	5月	108.9	121.4	136.8	74.2	13.6	0.282	15.6	3.38	9.1
	6月	107.1	120.5	133.0	73.1	13.4	0.288	15.4	3.39	9.0
	7月	107.3	120.0	131.2	73.6	13.4	0.293	15.4	3.44	9.0
	8月	105.3	116.8	125.3	70.0	13.1	0.288	14.7	3.38	8.6
	9月	106.5	116.7	128.5	71.1	13.3	0.288	14.8	3.43	8.8
	10月	107.2	117.9	132.4	71.4	13.4	0.282	14.9	3.48	8.9
	11月	107.9	118.8	136.3	72.3	13.5	0.278	15.2	3.52	9.1
	12月	108.2	119.8	139.0	73.1	13.6	0.272	15.3	3.54	9.1
2020	1月	108.4	119.9	138.9	72.9	13.6	0.272	15.5	3.51	9.2
	2月	109.0	118.5	138.7	71.4	13.7	0.272	15.4	3.44	9.0
	3月	106.4	117.5	129.2	65.0	13.4	0.278	15.0	3.28	8.6
	4月	107.0	115.9	130.0	65.8	13.5	0.276	15.0	3.23	8.6
	5月	106.4	115.5	127.8	68.1	13.4	0.277	14.8	3.27	8.6
	6月	106.6	119.6	130.8	72.1	13.5	0.274	14.9	3.37	8.7
	7月	105.8	120.7	131.1	73.0	13.4	0.273	14.9	3.33	8.7
	8月	105.1	123.9	135.3	74.3	13.3	0.275	15.0	3.32	8.8
	9月	104.8	123.2	133.3	74.5	13.2	0.274	15.2	3.29	8.8
	10月	104.3	122.4	132.6	73.0	13.2	0.270	15.4	3.29	9.0
	11月	103.4	122.0	133.9	73.9	13.0	0.271	15.5	3.35	9.2
	12月	102.8	124.7	135.4	76.0	13.0	0.269	15.6	3.37	9.3
2021	1月	102.7	124.7	137.5	78.1	12.9	0.268	15.7	3.38	9.3
	2月	104.4	125.9	141.9	79.6	13.2	0.263	16.1	3.44	9.3
	3月	107.6	127.9	146.6	81.8	13.6	0.257	16.4	3.45	9.4
	4月	108.1	128.9	147.0	82.0	13.6	0.257	16.4	3.41	9.6
	5月	108.2	131.2	150.0	82.8	13.6	0.250	16.7	3.41	9.5
	6月	109.1	131.3	150.6	82.2	13.8	0.250	16.9	3.43	9.6
	7月	109.3	128.9	148.4	80.0	13.8	0.252	16.7	3.30	9.5
	8月	108.9	127.8	147.6	78.2	13.7	0.251	16.7	3.24	9.3
	9月	109.2	128.3	147.5	78.7	13.7	0.249	16.8	3.26	9.2
	10月	112.1	129.7	150.8	81.6	14.1	0.245	17.3	3.30	9.4
	11月	113.1	128.8	149.6	81.5	14.2	0.242	17.6	3.37	9.5
	12月	112.9	127.2	147.4	79.4	14.2	0.242	17.6	3.32	9.4
2022	1月	113.9	128.5	151.7	80.5	14.3	0.239	17.8	3.38	9.4
	2月	114.2	129.1	151.9	80.4	14.3	0.239	17.9	3.45	9.4
	3月	117.5	129.1	152.2	85.3	14.7	0.238	18.4	3.49	9.5
	4月	125.0	135.0	159.5	91.1	15.6	0.228	19.3	3.66	10.0
	5月	127.8	134.8	156.2	88.6	16.0	0.220	18.8	3.66	10.0
	6月	132.9	140.1	161.1	92.1	16.6	0.219	19.7	3.76	10.3
	7月	135.8	138.0	160.2	91.8	17.0	0.216	20.0	3.69	10.3
	8月	134.2	135.3	158.0	92.0	16.8	0.220	19.6	3.69	10.1

※韓国ウォンは100ウォンあたりのレート

出所) 三菱UFJリサーチ&コンサルティング 外国為替相場

宿泊状況調査結果詳細 (2022年8月)

(公社)京都市観光協会
(公財)京都文化交流コンベンションビューロー

国・地域		2022年(8月)														
		実人数					延べ人数					延べ部屋数				
		2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比	2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比	2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比
北米	アメリカ	1210	179	576.0%	26.4%	32.4%	7,712	489	1477.1%	43.7%	39.6%	2,434	261	832.6%	29.1%	34.9%
	カナダ	66	6	1000.0%	1.4%	1.1%	211	11	1818.2%	1.2%	0.9%	130	9	1344.4%	1.6%	1.2%
	北米小計	1,276	185	589.7%	27.9%	33.5%	7,923	500	1484.6%	44.9%	40.5%	2,564	270	849.6%	30.7%	36.1%
中南米	メキシコ	42	0	100.0%	0.9%	N/A	164	1	16300.0%	0.9%	0.1%	96	1	9500.0%	1.1%	0.1%
	ブラジル	18	8	125.0%	0.4%	1.4%	57	21	171.4%	0.3%	1.7%	33	15	120.0%	0.4%	2.0%
	その他	23	3	666.7%	0.5%	0.5%	67	6	1016.7%	0.4%	0.5%	41	4	925.0%	0.5%	0.5%
	南米小計	83	11	654.5%	1.8%	2.0%	288	28	928.6%	1.6%	2.3%	170	20	750.0%	2.0%	2.7%
ヨーロッパ	イギリス	250	16	1462.5%	5.5%	2.9%	694	37	1775.7%	3.9%	3.0%	397	28	1317.9%	4.7%	3.7%
	フランス	258	56	360.7%	5.6%	10.1%	949	79	1101.3%	5.4%	6.4%	471	70	572.9%	5.6%	9.4%
	ドイツ	304	7	4242.9%	6.6%	1.3%	832	15	5446.7%	4.7%	1.2%	481	14	3335.7%	5.8%	1.9%
	イタリア	240	0	100.0%	5.2%	N/A	750	6	12400.0%	4.3%	0.5%	433	6	7116.7%	5.2%	0.8%
	オランダ	68	0	100.0%	1.5%	N/A	107	0	100.0%	0.6%	N/A	67	0	100.0%	0.8%	N/A
	スペイン	166	0	100.0%	3.6%	N/A	570	4	14150.0%	3.2%	0.3%	203	2	10050.0%	2.4%	0.3%
	スイス	48	4	1100.0%	1.0%	0.7%	159	6	2550.0%	0.9%	0.5%	96	8	1100.0%	1.1%	1.1%
	スウェーデン	60	0	100.0%	1.3%	N/A	103	0	100.0%	0.6%	N/A	83	0	100.0%	1.0%	N/A
	フィンランド	0	0	0.0%	N/A	N/A	0	2	-100.0%	N/A	0.2%	0	2	-100.0%	N/A	0.3%
	ロシア	43	5	760.0%	0.9%	0.9%	101	9	1022.2%	0.6%	0.7%	64	5	1180.0%	0.8%	0.7%
	その他	211	13	1523.1%	4.6%	2.4%	523	37	1313.5%	3.0%	3.0%	299	22	1259.1%	3.6%	2.9%
ヨーロッパ小計	1,648	101	1531.7%	36.0%	18.3%	4,788	195	2355.4%	27.2%	15.8%	2,594	157	1552.2%	31.0%	21.0%	
東アジア	中国	394	89	342.7%	8.6%	16.1%	939	179	424.6%	5.3%	14.5%	611	112	445.5%	7.3%	15.0%
	台湾	86	12	633.3%	1.9%	2.2%	491	24	1945.8%	2.8%	1.9%	211	13	1523.1%	2.5%	1.7%
	香港	49	10	390.0%	1.1%	1.8%	145	6	2316.7%	0.8%	0.5%	93	8	1062.5%	1.1%	1.1%
	韓国	225	12	1775.0%	4.9%	2.2%	585	19	2978.9%	3.3%	1.5%	433	9	4711.1%	5.2%	1.2%
	東アジア小計	756	123	514.6%	16.5%	22.2%	2,160	228	847.4%	12.3%	18.5%	1,348	142	849.3%	16.1%	19.0%
東南アジア	フィリピン	20	3	566.7%	0.4%	0.5%	38	9	322.2%	0.2%	0.7%	27	6	350.0%	0.3%	0.8%
	ベトナム	25	6	316.7%	0.5%	1.1%	73	10	630.0%	0.4%	0.8%	39	8	387.5%	0.5%	1.1%
	タイ	114	5	2180.0%	2.5%	0.9%	276	21	1214.3%	1.6%	1.7%	171	15	1040.0%	2.0%	2.0%
	インドネシア	63	6	950.0%	1.4%	1.1%	263	11	2290.9%	1.5%	0.9%	134	5	2580.0%	1.6%	0.7%
	マレーシア	20	1	1900.0%	0.4%	0.2%	43	4	975.0%	0.2%	0.3%	23	3	666.7%	0.3%	0.4%
	シンガポール	99	7	1314.3%	2.2%	1.3%	310	91	240.7%	1.8%	7.4%	257	39	559.0%	3.1%	5.2%
	インド	33	6	450.0%	0.7%	1.1%	178	6	2866.7%	1.0%	0.5%	116	3	3766.7%	1.4%	0.4%
	その他	50	27	85.2%	1.1%	4.9%	152	34	347.1%	0.9%	2.8%	63	20	215.0%	0.8%	2.7%
東南アジア小計	424	61	595.1%	9.3%	11.0%	1,333	186	616.7%	7.6%	15.1%	830	99	738.4%	9.9%	13.2%	
中東	イスラエル	9	0	100.0%	0.2%	N/A	18	0	100.0%	0.1%	N/A	12	0	100.0%	0.1%	N/A
	カタール	0	0	0.0%	N/A	N/A	0	0	0.0%	N/A	N/A	0	0	0.0%	N/A	N/A
	UAE	11	4	175.0%	0.2%	0.7%	26	2	1200.0%	0.1%	0.2%	15	3	400.0%	0.2%	0.4%
	サウジアラビア	0	0	0.0%	N/A	N/A	4	0	100.0%	0.0%	N/A	0	0	0.0%	N/A	N/A
	トルコ	5	0	100.0%	0.1%	N/A	58	0	100.0%	0.3%	N/A	57	0	100.0%	0.7%	N/A
	その他	16	2	700.0%	0.3%	0.4%	23	2	1050.0%	0.1%	0.2%	18	2	800.0%	0.2%	0.3%
中東小計	41	6	583.3%	0.9%	1.1%	129	4	3125.0%	0.7%	0.3%	102	5	1940.0%	1.2%	0.7%	
オセアニア	オーストラリア	129	5	2480.0%	2.8%	0.9%	441	9	4800.0%	2.5%	0.7%	310	5	6100.0%	3.7%	0.7%
	ニュージーランド	45	0	100.0%	1.0%	N/A	96	0	100.0%	0.5%	N/A	70	0	100.0%	0.8%	N/A
	その他	6	1	500.0%	0.1%	0.2%	35	1	3400.0%	0.2%	0.1%	35	1	3400.0%	0.4%	0.1%
	オセアニア小計	180	6	2900.0%	3.9%	1.1%	572	10	5620.0%	3.2%	0.8%	415	6	6816.7%	5.0%	0.8%
アフリカ	1	0	100.0%	0.0%	N/A	1	0	100.0%	0.0%	N/A	1	0	100.0%	0.0%	N/A	
海外その他	169	60	181.7%	3.7%	10.8%	434	83	422.9%	2.5%	6.7%	341	49	595.9%	4.1%	6.6%	
外国人合計	4,578	553	727.8%			17,628	1,234	1328.5%			8,365	748	1018.3%			
日本人合計	291,101	138,599	110.0%			481,929	234,397	105.6%			274,282	144,271	90.1%			
合計	295,679	139,152	112.5%			499,557	235,631	112.0%			282,647	145,019	94.9%			

	2022	2021	伸率・前年同月差
販売可能客室数	574,937室	545,242室	5.4%
稼働客室数	282,647室	145,019室	94.9%
稼働率	49.2%	26.6%	22.6ポイント増
外国人比率 (延べ人数ベース)	3.5%	0.5%	3.0ポイント増
外国人比率 (延べ部屋数ベース)	3.0%	0.5%	2.5ポイント増

(注)実人数もしくは延べ人数の集計がない施設の数値については、回答のあった施設の平均値(国・地域別)をもとに算出。小数点第一位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

(1)調査時期: 2022年8月1日~2022年8月31日

(2)対象施設数: 111ホテル(18,702室)

宿泊状況調査結果詳細 (2022年1月～8月累計)

(公社)京都市観光協会
(公財)京都文化交流コンベンションビューロー

国・地域		2022年(1月～8月)														
		実人数					延べ人数					延べ部屋数				
		2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比	2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比	2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比
北米	アメリカ	5,523	1,689	227.1%	30.3%	41.8%	18,431	4,297	328.9%	101.1%	106.4%	8,657	2,190	295.3%	47.5%	54.2%
	カナダ	243	56	336.4%	1.3%	1.4%	684	85	706.4%	3.7%	2.1%	424	54	685.2%	2.3%	1.3%
	北米小計	5,767	1,745	230.6%	31.6%	43.2%	19,115	4,382	336.3%	104.8%	108.5%	9,081	2,244	304.7%	49.8%	55.6%
中南米	メキシコ	90	5	1707.1%	0.5%	0.1%	262	7	3642.9%	1.4%	0.2%	155	5	3000.0%	0.8%	0.1%
	ブラジル	61	16	279.3%	0.3%	0.4%	279	39	614.7%	1.5%	1.0%	169	24	604.2%	0.9%	0.6%
	その他	73	25	192.9%	0.4%	0.6%	176	74	137.8%	1.0%	1.8%	101	42	140.5%	0.6%	1.0%
	南米小計	224	46	387.5%	1.2%	1.1%	717	120	497.3%	3.9%	3.0%	425	71	498.6%	2.3%	1.8%
ヨーロッパ	イギリス	794	64	1142.8%	4.4%	1.6%	1,861	174	969.8%	10.2%	4.3%	1,141	98	1064.3%	6.3%	2.4%
	フランス	760	130	483.9%	4.2%	3.2%	2,635	262	905.6%	14.4%	6.5%	1,695	211	703.3%	9.3%	5.2%
	ドイツ	658	36	1728.0%	3.6%	0.9%	1,961	222	782.5%	10.8%	5.5%	1,324	149	788.6%	7.3%	3.7%
	イタリア	392	25	1496.5%	2.1%	0.6%	1,071	48	2131.7%	5.9%	1.2%	666	36	1750.0%	3.7%	0.9%
	オランダ	191	33	479.6%	1.0%	0.8%	430	60	622.7%	2.4%	1.5%	303	49	518.4%	1.7%	1.2%
	スペイン	234	3	7715.1%	1.3%	0.1%	713	23	3000.0%	3.9%	0.6%	371	13	2753.8%	2.0%	0.3%
	スイス	182	8	2173.8%	1.0%	0.2%	815	44	1752.9%	4.5%	1.1%	471	40	1077.5%	2.6%	1.0%
	スウェーデン	140	2	6894.2%	0.8%	0.0%	246	3	8100.0%	1.3%	0.1%	179	3	5866.7%	1.0%	0.1%
	フィンランド	26	1	2500.0%	0.1%	0.0%	49	4	1125.0%	0.3%	0.1%	34	4	750.0%	0.2%	0.1%
	ロシア	87	25	248.7%	0.5%	0.6%	203	53	283.0%	1.1%	1.3%	129	41	214.6%	0.7%	1.0%
	その他	729	114	537.2%	4.0%	2.8%	2,146	756	183.8%	11.8%	18.7%	1,342	718	86.9%	7.4%	17.8%
ヨーロッパ小計	4,194	441	851.0%	23.0%	10.9%	12,130	1,649	635.8%	66.5%	40.8%	7,655	1,362	462.0%	42.0%	33.7%	
東アジア	中国	1,563	574	172.6%	8.6%	14.2%	4,076	1,633	149.6%	22.3%	40.4%	2,837	1,395	103.4%	15.6%	34.5%
	台湾	641	147	335.6%	3.5%	3.6%	1,449	281	415.5%	7.9%	7.0%	898	156	475.6%	4.9%	3.9%
	香港	350	31	1028.0%	1.9%	0.8%	887	22	3932.9%	4.9%	0.5%	536	21	2452.4%	2.9%	0.5%
	韓国	783	109	620.7%	4.3%	2.7%	1,901	255	645.4%	10.4%	6.3%	1,533	162	846.3%	8.4%	4.0%
	東アジア小計	3,337	860	287.9%	18.3%	21.3%	8,313	2,191	279.4%	45.6%	54.3%	5,804	1,734	234.7%	31.8%	42.9%
東南アジア	フィリピン	98	33	197.7%	0.5%	0.8%	345	66	422.7%	1.9%	1.6%	165	33	400.0%	0.9%	0.8%
	ベトナム	188	73	157.8%	1.0%	1.8%	339	101	235.6%	1.9%	2.5%	224	61	267.2%	1.2%	1.5%
	タイ	446	38	1089.3%	2.4%	0.9%	887	130	582.1%	4.9%	3.2%	560	84	566.7%	3.1%	2.1%
	インドネシア	204	25	716.0%	1.1%	0.6%	741	62	1094.5%	4.1%	1.5%	311	41	658.5%	1.7%	1.0%
	マレーシア	207	3	6811.5%	1.1%	0.1%	364	37	884.3%	2.0%	0.9%	268	16	1575.0%	1.5%	0.4%
	シンガポール	621	58	973.2%	3.4%	1.4%	1,446	331	336.8%	7.9%	8.2%	911	174	423.6%	5.0%	4.3%
	インド	169	26	550.6%	0.9%	0.6%	448	61	634.2%	2.5%	1.5%	315	28	1025.0%	1.7%	0.7%
	その他	333	238	39.9%	1.8%	5.9%	580	332	74.7%	3.2%	8.2%	374	261	43.3%	2.1%	6.5%
	東南アジア小計	2,267	493	359.7%	12.4%	12.2%	5,149	1,120	359.8%	28.2%	27.7%	3,128	698	348.1%	17.2%	17.3%
中東	イスラエル	68	0	#DIV/0!	0.4%	0.0%	174	4	4250.0%	1.0%	0.1%	131	4	3175.0%	0.7%	0.1%
	カタール	6	2	183.4%	0.0%	0.0%	25	10	150.0%	0.1%	0.2%	13	10	30.0%	0.1%	0.2%
	UAE	54	9	496.3%	0.3%	0.2%	92	10	820.0%	0.5%	0.2%	54	9	500.0%	0.3%	0.2%
	サウジアラビア	3	0	#DIV/0!	0.0%	0.0%	4	0	#DIV/0!	0.0%	0.0%	3	0	#DIV/0!	0.0%	0.0%
	トルコ	6	1	500.0%	0.0%	0.0%	66	1	6500.0%	0.4%	0.0%	68	1	6700.0%	0.4%	0.0%
	その他	33	18	81.8%	0.2%	0.4%	75	82	-8.5%	0.4%	2.0%	57	81	-29.6%	0.3%	2.0%
	中東小計	169	30	464.9%	0.9%	0.7%	436	107	307.5%	2.4%	2.6%	326	105	210.5%	1.8%	2.6%
オセアニア	オーストラリア	315	45	599.7%	1.7%	1.1%	958	91	952.3%	5.3%	2.3%	638	47	1257.4%	3.5%	1.2%
	ニュージーランド	90	9	897.2%	0.5%	0.2%	198	12	1550.0%	1.1%	0.3%	140	6	2233.3%	0.8%	0.1%
	その他	9	8	12.5%	0.0%	0.2%	36	24	50.0%	0.2%	0.6%	36	23	56.5%	0.2%	0.6%
	オセアニア小計	414	62	567.1%	2.3%	1.5%	1,192	127	838.3%	6.5%	3.1%	814	76	971.1%	4.5%	1.9%
アフリカ	37	13	183.2%	0.2%	0.3%	70	67	3.7%	0.4%	1.7%	58	65	-10.8%	0.3%	1.6%	
海外その他	1,829	348	425.9%	10.0%	8.6%	2,456	712	244.9%	13.5%	17.6%	1,856	2,541	-27.0%	10.2%	62.8%	
外国人合計	18,238	4,038	351.7%			49,577	10,474	373.3%			29,147	8,896	227.6%			
日本人合計	1,975,120	832,219	137.3%			3,158,506	1,368,784	130.8%			1,940,610	885,920	119.1%			
合計	1,993,358	836,256	138.4%			3,208,083	1,379,258	132.6%			1,969,757	894,816	120.1%			

	2022	2021	伸率・前年同月差
販売可能客室数	4,430,660室	4,043,840室	9.6%
稼働客室数	1,969,757室	894,816室	120.1%
稼働率	44.5%	22.1%	22.4ポイント減
外国人比率 (延べ人数ベース)	1.5%	0.8%	0.7ポイント増
外国人比率 (延べ部屋数ベース)	1.5%	1.0%	0.5ポイント増

(注)実人数もしくは延べ人数の集計がない施設の数値については、回答のあった施設の平均値(国・地域別)をもとに算出。

(1)調査時期:2022年1月1日～2022年8月31日

(2)回答施設数:【2022年】1月(101ホテル17,923室)、2月(103ホテル18,177室)、3月(109ホテル18,522室)、4月(108ホテル18,409室)、5月(108ホテル18,270室)、6月(107ホテル18,197室)、7月(111ホテル18,634室)、8月(111ホテル18,702室)